HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディーブイ エル
BD-V9700L
（左開きドアタイプ）

ビーディーブイ アール
BD-V9700R
（右開きドアタイプ）

ヒートリサイクル 風アイロン
ビッグドラム
日立ドラム式洗濯乾燥機

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.4～7)**をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 4
各部のなまえ・付属品 8
操作パネルのはたらき 10
使用上のご注意 12
据え付け状態の確認 12
洗濯物の準備と確認 13
洗濯も乾燥もできないもの 13
乾燥できないもの 13
上手に洗濯をする 14
洗濯物の片寄りを防ぐ 14
洗濯物の重さの目安 14
上手に乾燥をする 15
風アイロンを使う 15
コースを使い分ける 15
洗剤や仕上剤の使いかた 16
洗濯物の量の計測と洗剤量表示 16
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤量 17
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた 18
洗濯のりの入れかた 19
風呂水(お湯取)を使う 20
お湯取運転の準備 20
お湯取運転の設定 21
ドアの開閉について 22
ドアの開けかた・閉めかた 22
運転中にドアを開けるとき 23
ドアロックを解除する 24
ドアロック(チャイルドロック)について 24

使いかた

運転コースの選びかた 25
洗濯・洗濯～乾燥する 26
使いかた 26
詳細設定 27
乾燥する 28
使いかた 28
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥・乾燥する 30
洗濯の準備 30
お洗濯キャップの使いかた 31
毛布の入れかた 32
毛布・掛け布団の干しかた 32
使いかた 33
ドライコースで洗濯する 34
洗濯の準備 34
洗濯物の前処理 34
使いかた 35
消臭除菌コースを使う 36
コースの使い分け 36
消臭除菌コースが使えるもの 36
洗濯物の入れかた 36
使いかた 37
槽洗浄・槽乾燥コースを使う 38
コースの使い分け 38
槽洗浄コース 38
槽乾燥コース 38
使いかた 39
節電静止乾燥する 40
洗濯物の準備 40
乾燥が終わったら 40
使いかた 41
スチームアイロンを使う 42
コースの使い分け 42
スチームアイロン機能について 42
スチームアイロンできるもの 42
使いかた 43
手造りコースを使う(自分でコースを造る) 44
使いかた 44
洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する 45
運転内容を変える 45
予約運転をする 46
予約ボタンの使いかた(切り替え内容) 46
使いかた 47
お好みの設定で運転する 48
洗い・すすぎ・脱水の個別運転 48
運転内容と変更できる内容 50
便利な使いかた 52
運転スタート音・終了音を変える、消す 52
終了予告音を消す 52
脱水具合を調節する 53
乾き具合を調節する 53
お湯取運転の最後に水道水ですすぐ(清水すすぎ) 54
お湯取設定を記憶させない 54
皮脂汚れを落とし、黄ばみを抑制する(温風ミストシャワー) 55
「洗い」ボタンを押して、設定を変更する 56
操作パネルのバックライトを消す 56
「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える 57
脱水運転時の振動や音を抑える/脱水運転が始まるまでに時間がかかる 57
脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水) 58
除湿方式を変更する 58
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード) 59
eco水センサーシステムを設定・解除する 59
自動おそうじを設定する 60
自動おそうじ運転中の排水音が気になる 61
水温が低くても、しっかり汚れを落としたい(センサーホット高洗浄) 61

お手入れ

糸くずフィルター 62
乾燥フィルター 64
乾燥フィルター差し込み口 65
洗剤ケース 66
洗剤ケース差し込み口周辺 66
本体、ドラム 67
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース 67
給水口 68
風呂水吸水口 68
お湯取ホース・クリーンフィルター 69
排水口・排水トラップ 69

お困りのとき

残時間表示部にお知らせ表示されたとき 70
こんな音がしたとき 72
本体各部 73
1 音 73
2 振動 73
3 給水口・給水 73
4 排水口・排水 74
5 ドア 74
6 ドラム 74
7 電源 74
8 洗剤ケース 75
9 乾燥フィルター 75
10 風呂水吸水口・風呂水吸水 75
11 本体 76
本体の運転動作 76
12 eco 水センサーシステム 76
13 自動おそうじ 77
14 運転動作 77
15 運転時間 79
操作パネルの表示内容 81
16 洗剤量表示 81
17 運転中表示 81
18 残時間表示 82
19 液晶 (バックライト) 82
洗濯物の仕上がりが気になる 83
20 洗剤残りがある (白いものが残る) 83
21 糸くずが気になる 83
22 汚れ落ちが悪い 83
23 黒ずみが気になる 84
24 黄ばみが気になる 84
25 色移りや変色が気になる 85
26 洗濯物がゴワゴワする 85
27 においがする 85
28 乾きムラがある・乾かない 86
29 乾燥じわが気になる 87

アフターサービスなど

もしものとき 88
凍結のおそれがあるとき
(または転居などで水抜きをするとき) 88
もしも凍結したとき 89
別売り部品 90
仕様 93
保証とアフターサービス 94
点字シール 95

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。警告や注意の内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
🚫	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために(感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)

●電源コードを傷つけない
・傷つけない、加工しない　・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
・加重をかけない、挟み込まない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで差し込む
●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く

アース線接続

●アース線を取り付ける
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。
(工事費は、本体価格に含まれていません)

本体の故障や事故を防ぐために(電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒するおそれ)

水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

●キャスターの付いている台など、不安定な場所に据え付けない

警告

運転時の爆発や火災を防ぐために(油の酸化熱による自然発火や引火のおそれ)

●引火物や火気をドラムに入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールおよびそれらの付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこ

●油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジン、シンナー、ガソリンが付着した洗濯物
・樹脂(セルロース系)　・ポリプロピレン繊維製品　・スポンジの入ったもの

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)やカセイソーダを使って洗濯しない
それらの付着したものを洗濯しない

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために

プラグを抜く

●本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

分解禁止

●分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。

水ぬれ禁止

●本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

●入浴中は風呂水給水をしない

子どもの事故を防ぐために(ドラムに閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれ)

●子どもをドラム内に入らせない
●操作に不慣れな方だけでは使わせない
ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。

●付属品の水準器や付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
●廃棄処理をするときは、ドアを取り外す
ねじを緩めてドアを取り外します。

ドラムへの巻き込まれを防ぐために(ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ)

接触禁止

●ドラムが完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために(泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ)

●洗剤は表示に従って適量を入れる

安全上のご注意(必ずお守りください)(つづき)

⚠ 注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために

(ドラムのバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ)

異常振動が発生したときは自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

●防水性の衣料・繊維製品は、ドラムには絶対に入れない

防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、洗濯乾燥機が転倒することもあります。
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。

防水性・繊維製品の例

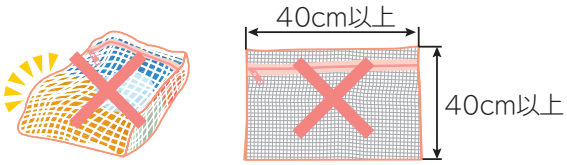
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど

●洗濯物を詰め込んだネットだけで運転しない

異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

●一辺が 40cm 以上の大きなネットを使用しない

異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。



けが、やけどを防ぐために

●ロックされた状態のドアを無理に開けない
●乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない

接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない
●乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、ドラムやドア周辺の金属部、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
●ドア取り付け金具の近くに手を置いたままドアを閉めない

ドアと本体の間に手や指を挟み、けがをするおそれがあります。

水漏れを防ぐために

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する

ねじの緩み、水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとは、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する

風呂水運転時の水漏れを防ぐために

(サイホン現象により、お湯取ホースから水が流れ出して水漏れや床をぬらすおそれ)

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所で使用しない
●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

⚠注意

洗濯物の損傷を防ぐために

●ドアを閉めるときに洗濯物を挟まない

●洗濯物のひもなどは結び、ファスナーやボタンはきちんと閉めてからドラムに入れる

本体の損傷や故障、水漏れを防ぐために

●運転中は洗剤ケースを引き出さない
●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
●給湯機からの温水を使用しない
●50℃以上のお湯を使用しない
●粉石けん(天然油脂)は使用しない
●ドアパッキンへ雑巾などをかけない
●洗濯物を出し入れするときは、ドアパッキンに無理な力を加えない
●ドアはゆっくり開け閉めする
●糸くずフィルターは取り付けて運転し、運転中は外さない
●ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない
●お洗濯キャップ(別売り)は、洗濯の「柔らか」「槽洗浄」コース、「洗▸乾」「乾燥」「スチームアイロン」運転では使用しない
お洗濯キャップが熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、本体が破損するおそれがあります。
●ドアを閉めるときは洗濯物を挟まない
●硬貨やヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどをドラムに入れない
洗濯物のポケットの中なども確認して、ある場合は取り除いてからドラムに入れてください。

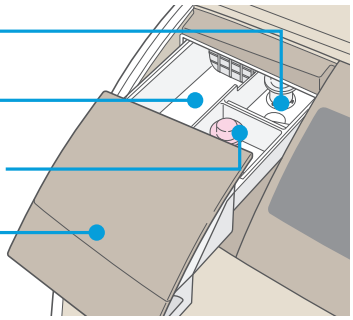
●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になります。
●別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレー→(P.90)を設置する
水漏れや結露により、床面がぬれたり汚れたりするおそれがあるため、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
●断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓を閉めて洗濯「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。
●排水口が掃除できるように本体を設置し、糸くずフィルター、排水口(排水トラップ)は月1回を目安にお手入れする→(P.62、63、69)
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。
●洗剤ケースと洗剤ケース周辺は、週1回を目安にお手入れする→(P.66)
液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。
●使用する前に、ドアパッキン表面に糸くずなど異物が付着していないことを確認する
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

各部のなまえ・付属品

■→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVDと表現が一部異なります。

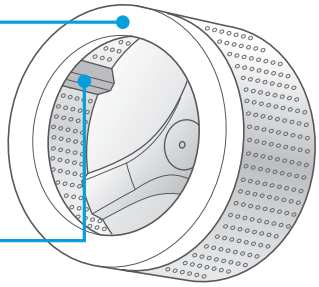
洗剤ケース→(P.18、66)

液体洗剤・液体漂白剤投入口(右側奥)
粉末洗剤・粉末漂白剤投入口(左側)
ソフト仕上剤(柔軟剤)投入口(右側手前)
取っ手



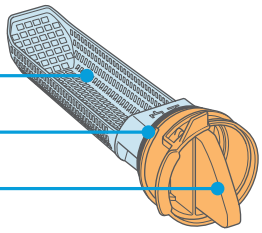
ドラム(洗濯・脱水槽)

バランスリング(5重流体バランサー)
※ドラムを回すと水の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るためにバランスリングの中に入っている水の音です。ドラム内に水が残っている訳ではありません。
リフター

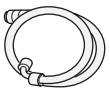
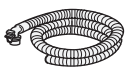
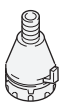
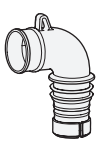


糸くずフィルター→(P.62、63)

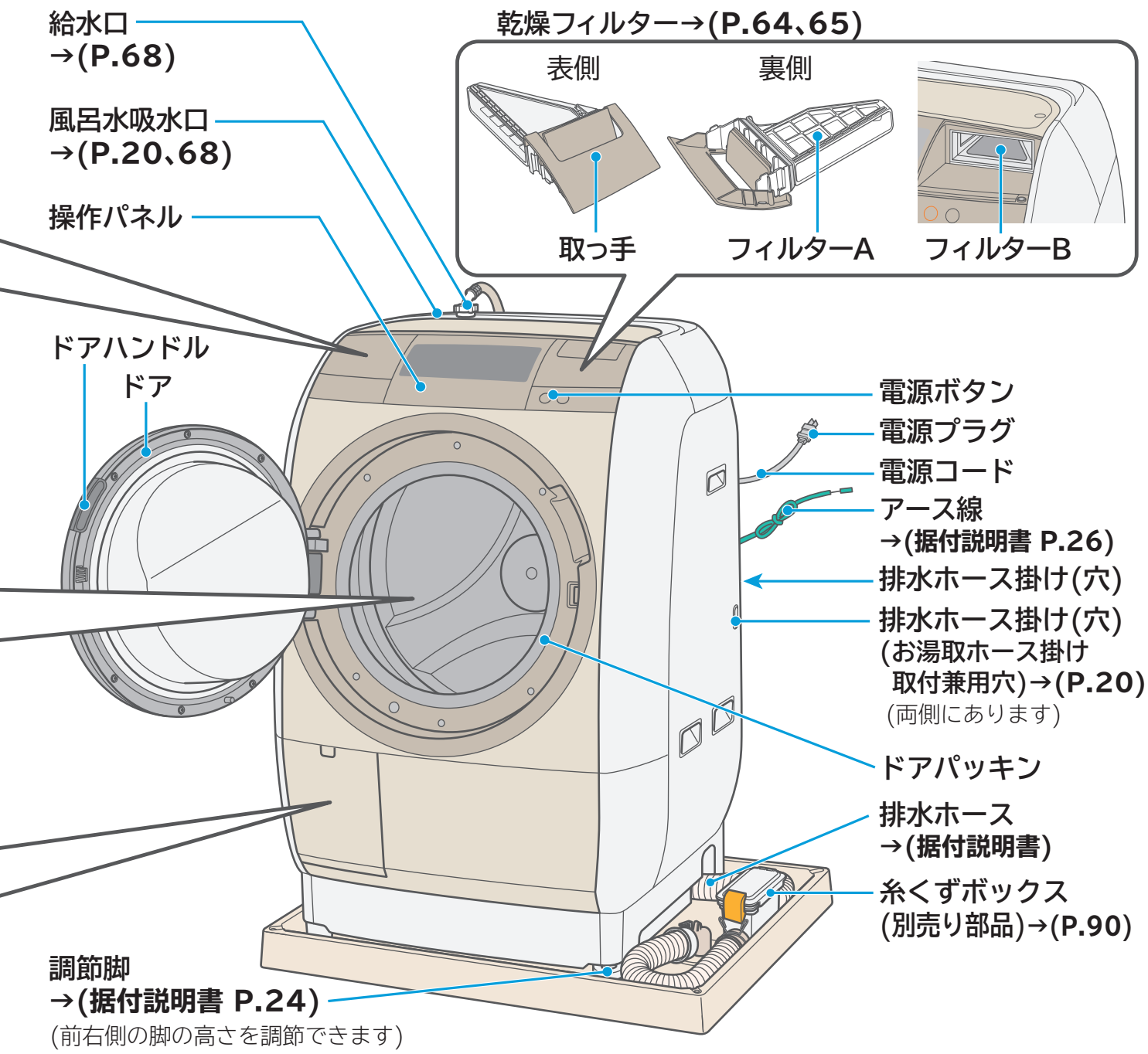
フィルター部
ゴムパッキン
つまみ



付属品

水栓との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します		お湯取ホースを片づけるときに使用します	排水ホースと排水口・排水トラップなどを接続する場合に使用します	
ワンタッチつぎて →(据付説明書 P.8)	給水ホース(約0.8m) →(据付説明書 P.25)	お湯取ホース(約4m)(吸水ホース) →(据付説明書 P.27)	クリーンフィルター →(据付説明書 P.27)	お湯取ホース掛け →(P.20)	排水ホース接続セット →(据付説明書 P.14～18) アダプター　ホースフック　Lパイプ 結束バンド　接着剤	排水エルボ →(据付説明書 P.16)
						
(1個)	(1本)	(1本)	(1個)	(1個)	(各1個)	(1個)

■BD-V9700Rをお買い上げのお客さまへ
●この取扱説明書は、BD-V9700L(左開きドアタイプ)で説明しています。
●BD-V9700R(右開きドアタイプ)はドアが開く方向と「ドアハンドル」の位置が異なりますが、使いかたは同じです。



	排水口からの水はねを防止するために使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します	輸送用ボルトを外したあとの穴ふさぎに使用します	輸送用ボルトの取り付け・取り外しのときに使用します	本体輸送時や据え付け時の槽固定に使用します	本体の水平を確認するときに使用します	ご使用になる前にご覧ください
	排水トラップカバー →(据付説明書 P.14、16、17)	脚キャップ(高さ調整用) →(据付説明書 P.24) 6mm 3mm (4個) 両面テープ	スイコミノズル →(P.65)	カバー →(据付説明書 P.5)	輸送用ボルト取り外しスパナ →(据付説明書 P.5)	輸送用ボルト →(据付説明書 P.5)	水準器 →(据付説明書 P.24)	DVD 上手な使いかた
	(1個)	(2枚)	(1個)	(2個)	(1個)	(2個)	(1個)	(1枚)

操作パネルのはたらき

運転状態情報表示(運転中の動作内容を表示します)

布量測定中	●洗濯物の重さを量っています。
洗剤溶かし中	●洗剤を溶かしています。
排水中	●排水しています。
泡消し運転中	●泡消し動作をしています。(排水後、ドラムの手前から最大15分間泡消し用の水を出します)
一時停止中	●一時停止しています。
衣類片寄り直し中	●ほぐし動作により、洗濯物の片寄りを直しています。
時間見直し中	●乾燥中の残時間を見直しています。
槽内冷却中	●ドラム内を冷却しています。
風アイロン	●風アイロン機能が動作するコースを選んだときに表示します。風アイロン動作中は点滅します。
ふんわりガード	●乾燥終了後、洗濯物のふんわり感を保つため、ドラムの回転をしています。

eco水センサーシステム→(P.59)

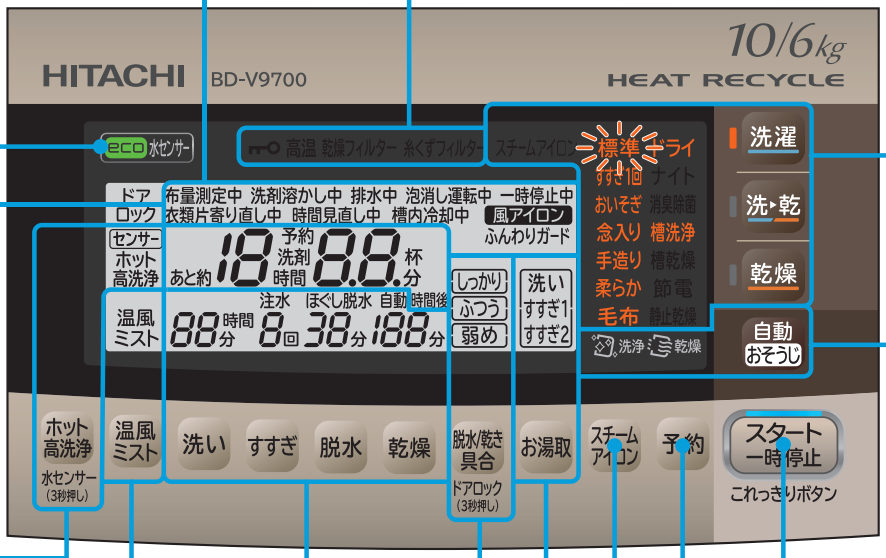
「洗濯」「洗▶乾」標準コースで設定しているとき、洗濯時の洗剤量、時間、水量が調節されます。

残時間・洗剤量・予約時間・お知らせ表示→(P.16、46)

●運転スタート後に洗剤量・残時間の目安が表示されます。
●「予約」を押すごとに予約運転終了予定時間が表示されます。
●運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。

センサーホット高洗浄を使う→(P.61)

水温が低い場合に、自動で洗濯物に温風を吹きつけ、洗剤の洗浄効果を高めます。



温風ミストシャワーを使う→(P.55)

高濃度洗剤液とミストを洗濯物に吹きかけながら、温風で洗剤の洗浄効果を高めます。

運転内容を変える→(P.45)

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更することができます。
コースによっては、変更できないこともあります。

脱水/乾き具合を調節する→(P.53)

脱水具合や乾燥時の乾き具合を「しっかり」「ふつう」「弱め」の3段階に調節することができます。

ドアロックを設定する→(P.24)

子どもが勝手にドアを開けられないようにします。
設定すると「🔒」と「ドアロック」が表示します。

風呂水を使う→(P.20、21、54)

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に表示します。

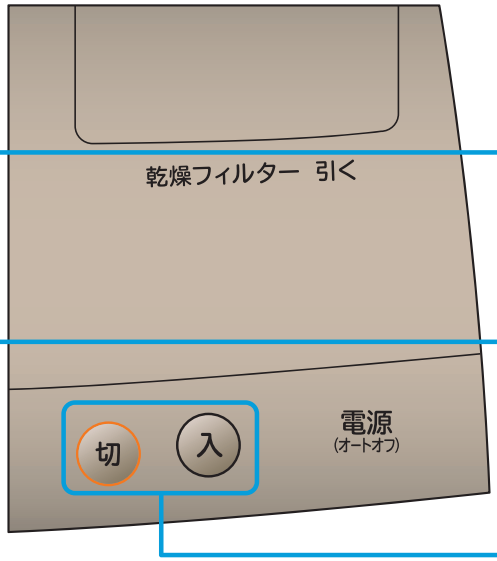
■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

洗濯	ほぐし脱水の「ほぐし」行程の設定・解除ができます。	→(P.58)
洗▸乾	運転スタート音・終了音が変えられます。	→(P.52)
乾燥	ふんわりガード機能の設定・解除ができます。	→(P.59)

スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。	→(P.52)
お湯取	・清水すすぎの設定・解除ができます。 ・お湯取設定を記憶する/しないを切り替えることができます。 (お湯取設定の記憶解除について)	→(P.54)

お知らせ表示→(P.23、70、71)

	●ドアがロックされている間、点灯または点滅します。
高温	●ドラム内が高温のとき点灯または点滅します。
乾燥フィルター	●乾燥フィルターが目詰まりしたときや、「洗▶乾」または「乾燥」を20回運転するたびに点滅します。
糸くずフィルター	●糸くずフィルターが正しく取り付けられていないときや、「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。



コースを選ぶ→(P.25~50)

「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」「スチームアイロン」ボタンを押すと、選んでいるコースが点滅します。「スタート/一時停止」ボタンを押すと、選んだコースのみ点灯します。

自動おそうじを使う→(P.60)

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。
また、洗濯運転後に、槽乾燥運転することができます。

スチームアイロンを使う →(P.42、43)

洗濯物にスチームをかけ、しわを取ります。

予約をする →(P.46、47)

運転終了時間を3~24時間後までの間で設定することができます。

スタート／一時停止 →(P.23、24)

スタートや、一時停止を行います。

電　源 →(P.70)

電源の入・切を行います。
●電源を入れたままスタートさせずに20分間経過すると、自動的に切れます。
●運転が終了すると自動的に電源が切れます。
(電源オートオフ)

操作パネルの点字表示について

操作部の位置がわかるように、はり付けて使用する「点字シール」をご用意しています。
ご希望の方は、お客様相談センターへお問い合わせください。→(P.95)

洗い	・バックライトを消灯する/しないを切り替えることができます。 ・「洗▶乾」運転時の脱水回転数を調節できます。 ・脱水立ち上がり具合を調節できます。	→(P.57)
脱水/乾き具合	ドアロックの設定・解除ができます。	→(P.24)

乾燥	除湿方式(空冷・水冷除湿)が変えられます。	→(P.58)
脱水	自動おそうじの排水動作の設定・解除ができます。	→(P.61)
ホット高洗浄	eco水センサーシステムの設定・解除ができます。	→(P.59)

使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

●**運転中は電源プラグを抜かない**(本体の故障のおそれ)
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。

●**洗濯物を入れ過ぎない**
(洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ)
(洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ)

●**洗濯物が多いときは、靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転する**
(運転中にドアパッキン付近に集まり、洗濯や乾燥が十分にできないおそれ)
別売りお洗濯キャップ(MO-F102)のご使用をおすすめします。**→(P.90)**
お洗濯キャップは、洗濯の「柔らか」「槽洗浄」コース、「洗▸乾」「乾燥」「スチームアイロン」運転では使用しないでください。

●**乾燥運転中は十分に換気をする**
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

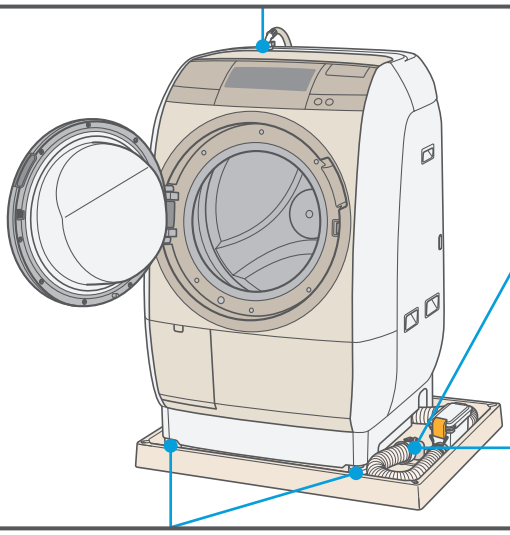
●**本体にテレビやラジオを近づけない**
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)

据え付け状態の確認

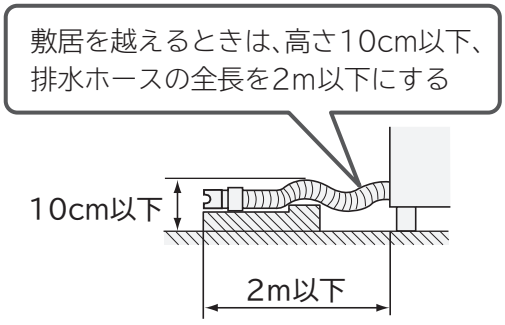
次のような問題を防ぐため、据え付け状態を確認してください。
問題が発生した場合は、お買い上げの販売店または設置された業者にお問い合わせください。

水漏れの発生
- ●水栓の接続は、付属品のワンタッチつぎて**→(P.8)**を使用していますか？
- ●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- ●本体側に接続したユニオンナットは取り付けられていますか？ **→(据付説明書 P.25)**
- ●水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？

お知らせ表示(C02、C18)が表示される
- ●本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？
排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス**→(P.90)**をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。



排水異常の発生
- ●排水ホースの高さは、10cm以下になっていますか？
- ●排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？**→(据付説明書 P.14)**



脱水時の停止や、異常音・振動の発生
- ●本体が水平に設置されていますか？
- ●水準器の気泡が円の中に入っていますか？
→(据付説明書 P.24)

洗濯物の準備と確認

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯物は、洗濯運転も乾燥運転もできません。
洗濯物の縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●洗濯絵表示 や の表示があるもの
- ●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- ●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- ●和服、和装小物製品
- ●ネクタイ、スーツ、コート
  「消臭除菌」コースは運転できます。→(P.36)
- ●靴
  「節電静止乾燥」コースは運転できます。→(P.40)
- ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- ●絹製品
- ●ベルベットなどのパイル地製品
- ●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- ●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- ●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

洗濯物が片寄りやすく、異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどのおそれがあります。

- ●防水性製品 →(P.6)
  ※洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- ●玄関マット、ラグマット、敷物
  ・裏面にゴムが付いているもの
  ・厚手のもの　・毛足の長いもの
- ●カーペット
- ●座布団や枕、クッションなど
- ●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥運転できません。
洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- ●布団類などわたを使用した製品
- ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
  素材によっては「節電静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.40)
- ●タイツ
- ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- ●濃い色のプリントもの
- ●次のような取扱絵表示が付いているもの

	ドライクリーニングができる (素材によっては「節電静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.40)
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示	

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

- ●油が付着したもの
  植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、ベンジン、シンナー、ガソリン、セルロース系樹脂などが付着したもの
- ●ポリプロピレン繊維の製品

乾燥フィルターが目詰まりするおそれがあります。

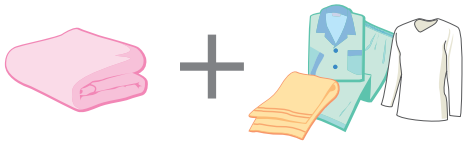
- ●のり付けしたもの

上手に洗濯をする

洗濯をスムーズに行うための方法について説明します。

洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 ●洗濯物をバランスリングよりも奥に入れてください。
洗濯ネットを使うときは	●洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 汚れ落ちが悪くなったり、スムーズに脱水できなくなる場合があります。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。 洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。 異常振動や洗濯物の片寄りの原因となります。
大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は	●一つだけでは洗濯しないでください。 2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。 ●先にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。 

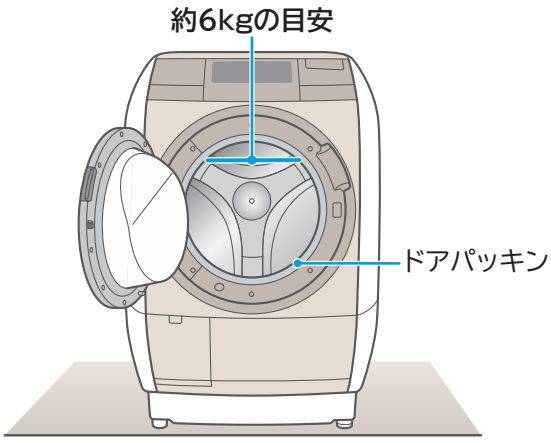
洗濯物の重さを確認するための目安です。
洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なりますので注意してください。

洗濯物の重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる容量が異なります。→(P.25)
洗濯物の重さの目安を確認し、運転コースの容量に従って洗濯物をドラムに入れてください。

洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電気工業会・自主基準によるものです。

洗濯物をドラムに入れたときの目安



上手に乾燥をする

乾燥の仕上がりを良くするための、コースや方法について説明します。

風アイロンを使う

乾燥運転中に低い温度の高速温風を洗濯物に吹き付けることにより、洗濯物のしわを抑えます。

●以下のコースを選ぶと、自動的に風アイロン機能が働きます。
[洗▸乾]：「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「手造り」「節電」コース
[乾燥]：「標準」「念入り」「節電」コース

●生乾きや乾いた洗濯物を仕上げとして乾燥運転した場合、しわを取ることはできません。

●

点滅したときに高速の温風が出ています。
※乾燥フィルターが目詰まりしていると、「風アイロン」は表示されたままになる場合があります。

コースを使い分ける

洗濯物の種類に合わせて、乾燥コースを設定してください。

洗濯物の種類	おすすめの乾燥コース
しわになりにくい普段の洗濯物 ・肌着 ・タオル類 ・Tシャツ（装飾のないもの） ・トレーナー　など	「標準」コースで 「自動」設定
しわになりやすい洗濯物 ・綿のシャツ（特に薄手のもの） ・シーツ ・パジャマ ・ハンカチ ・Tシャツ ・綿ズボン ・ブラウス　など	「標準」コースで 「30分」設定
厚手で乾きにくい洗濯物 ・厚手のトレーナー ・バスタオル ・ジーンズ　など	「念入り」コース

しわになりやすい洗濯物と、しわになりにくい洗濯物をまとめて洗濯・乾燥する場合は、次のような方法をお試しください。

1. 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 乾燥 を押し、「30分」を設定する
3. 運転終了後、しわになりやすい洗濯物だけ取り出して、すぐにつり干し乾燥する
4. 乾燥 「標準」コースを設定し、残りの洗濯物を乾燥させる

洗剤や仕上剤の使いかた

洗剤や仕上げ剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

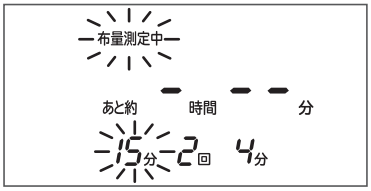
洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

1 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉める

2 電源を入れ、運転するコースを選び、スタート 一時停止 を押す

ドラムが回転し、洗濯物の量が自動計測されます。
あらかじめ水が入っている場合や、「槽洗浄」「槽乾燥」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。



洗濯物量測定中の表示

洗濯物の量に合わせた洗剤量(目安)が表示されます。

洗剤量(目安)表示例：洗剤0.9杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

運転時間(目安)表示例：1時間30分

洗剤・液体漂白剤投入口への給水が始まります。
洗剤量の表示から約1分後に給水が始まります。

洗剤量(目安)表示例が表示される

洗濯物の量(目安)	洗剤量(目安)表示	eco 水センサー
6～10kg	洗剤 1.0 杯	設定なし(消灯)
	洗剤 0.9 杯	設定あり(点灯)
4～6kg	洗剤 0.9 杯	設定なし(消灯)
	洗剤 0.8 杯	設定あり(点灯)
2～4kg	洗剤 0.7 杯	設定なし(消灯)
	洗剤 0.6 杯	設定あり(点灯)
1～2kg	洗剤 0.6 杯	設定なし(消灯)
	洗剤 0.5 杯	設定あり(点灯)
～1kg	洗剤 0.3 杯	設定なし(消灯)
		設定あり(点灯)

3 右表を参考に洗剤、液体漂白剤、ソフト仕上剤を入れる

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた→(P.18)
点滅しているコースボタン(洗濯 ・ 洗・乾)を押すと、すぐに給水を開始します。
約1分以内に洗剤を入れられない場合は、「一時停止」ボタンを押し、
洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押して運転を再開させてください。

洗剤および洗濯物の量

- ●洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれる可能性があります。
- ●香りの強い柔軟剤を使用すると、においが気になる場合があります。
- ●表の洗濯物の量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
  通常の洗濯では洗濯物の量の目安は7～8割が適当です。

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤量

操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、使用する洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の使用量を確認し、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)	漂白剤		ソフト仕上剤			
粉末		液体			液体中性	液体	濃縮	普通	濃縮			普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	40mL	20mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
アタック	アタック リセット パワー ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	トップHYGIA 香りつづくトップ Aroma plus ウルトラ アタックNeo トップ NANOX アリエール スピードプラス	アリエール イオンパワー ジェル トップ クリア リキッド	フレグランス ニュービーズ ジェル アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	液体 石けん (ミヨシ)	ブライトW ワイド ハイター EXパワー	手間なし ブライト ワイド ハイター	ハミング NEO	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア プラス	ハミングファイン フレアフレグランス しわスッキリ ソフラン 部屋干し ソフラン 香りと デオドラントのソフラン	ハミング
44g	55g	22mL	44mL	55mL	40mL	40mL	20mL	40mL	9mL	15mL	22mL	44mL
40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	37mL						
40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	37mL	15mL	30mL	8mL	14mL	20mL	40mL
36g	45g	18mL	36mL	45mL	30mL	30mL						
32g	40g	16mL	32mL	40mL	27mL	27mL	13mL	25mL	7mL	11mL	16mL	32mL
28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	25mL						
28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	25mL	12mL	23mL	6mL	10mL	14mL	28mL
24g	30g	12mL	24mL	30mL	22mL	22mL						
16g	20g	8mL	16mL	20mL	20mL	20mL	10mL	20mL	3mL	6mL	8mL	16mL

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量（水30Lに対し○○g）が表示されていないものもあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「ドラム式の使用量の目安」を参考にしてください。（ソフト仕上剤は、最大60mLまで）
なお、縦型式洗濯機とドラム式の使用量は異なりますので、ご注意ください。

洗剤量の確認

洗い終了までの間に 洗い を押すと、洗剤量(目安)を確認することができます。
水が入っている状態でスタートしたときは、洗剤量(目安)は表示されません。

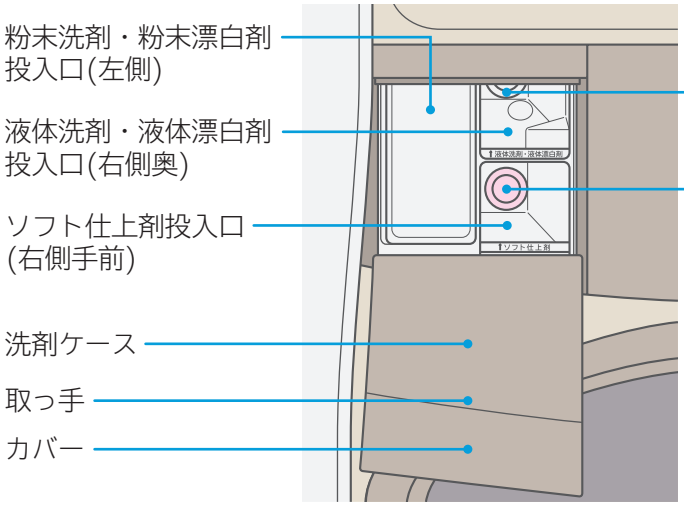
洗剤や仕上剤の使いかた(つづき)

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤は、洗剤ケースに正しく入れてください。

洗剤ケース

洗剤・液体漂白剤と、ソフト仕上剤は、投入口が異なります。



●天然粉末石けん、複合石けんを使う場合は、洗剤ケースに入れないでください。
●洗剤ケース、洗剤ケースふたが汚れたときは、水洗いしてください。
お手入れのしかた→**(P.66)**

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤を入れる手順

1 操作パネルに洗剤量(目安)が表示されたあと
洗剤ケースを引き出す

2 **給水中に洗剤を投入口に入れる**
洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。**→(P.17)**
●粉石けん(天然油脂)は使用しないでください。(故障や水漏れの原因になります)
●固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。洗剤ケースに洗剤が残るときがあります。
●給水する前に洗剤を入れないと、洗剤ケースに洗剤が溶け残る場合があります。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接、ドラム内に入れてください。ドラムに入れるときは、洗剤量表示後、一時停止を押して、ドアを開けて入れます。
●パワージェルボールなどの洗剤は、直接、ドラムに入れてください。

3 (必要に応じて)
液体漂白剤を投入口に入れる
●使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。
●「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。

4 (必要に応じて)
ソフト仕上剤を投入口に入れる(最大60mL以下)
●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。(最大60mL以下)
流れ出して洗濯物に直接かかり、変色や黒ずみの原因になります。
●ソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。固まってしまう場合があります。
●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤が付着した場合は、湿った布ですぐにふき取ってください。さびの発生や、破損の原因になります。

5 **洗剤ケースを差し込む**

洗濯のりの入れかた

洗濯できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがあります。使用する前に成分表示を確認してください。
●PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

のり付けできる洗濯物の量は、1.5kg以下です。洗濯物の重さの目安→(P.14)

●のり付けするときは、「センサーホット高洗浄」「温風ミストシャワー洗浄」を設定しないでください。
●のり付けした洗濯物は、乾燥運転をさせないでください。

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。
ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がる場合があります。
気になる場合は、少なめに入れてください。

のり付け運転

1. 洗濯のりを1L程度の水で薄め、ドラムに直接入れる
2. 入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い「6分」、脱水「1分」を設定する
4. のり付けする洗濯物(1.5kg以内)をドラムに入れ、ドアを閉める
5. スタート 一時停止 を押し、運転する

のり付けしたあとは：ドラムにのりが残るので、以下の手順で洗い流してください。

洗剤、洗濯物は入れないでください。

1. 入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 洗い「25分」、すすぎ「3回」、脱水「4分」、自動おそうじ〈洗浄〉を設定する
3. ドアを閉め スタート 一時停止 を押し、運転する

風呂水(お湯取)を使う

洗濯運転時に、風呂水を使う行程と、水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転の準備

お湯取運転をするときも、水栓を開けてください。
風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

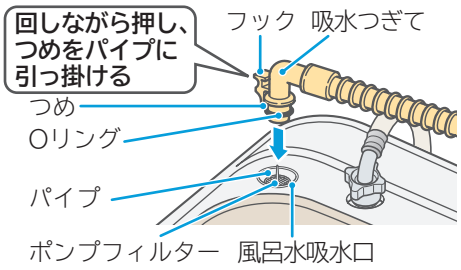
お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、お湯取ホースの長さを調節し、クリーンフィルターを取り付けてください。
→(据付説明書 P.27)

1 **風呂水吸水口のシールをはがす**
一度はがしたシールは、風呂水吸水口に再度はり付ける必要はありません。

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける**
吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
Oリング、ポンプフィルターは外さないでください。

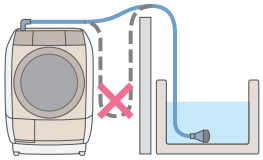
3 **クリーンフィルターを浴槽に入れる**



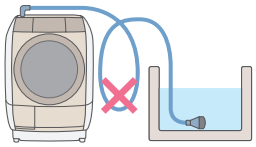
お湯取ホース使用時のご注意

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。
正しく取り付けられていないと、風呂水吸水されなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

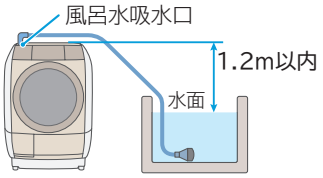
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



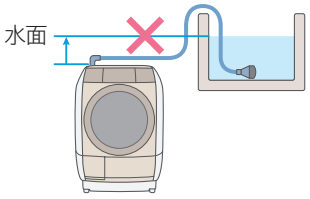
お湯取ホースは巻いたまま使わない



風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にする
(吸水できない)



本体より浴槽水面が高い状態にしない
(あふれるおそれ)



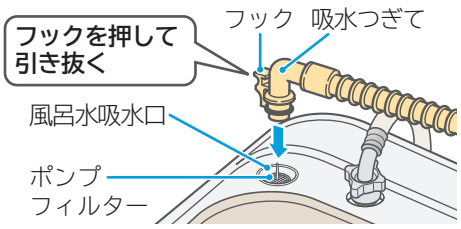
お湯取ホースの取り外しかた

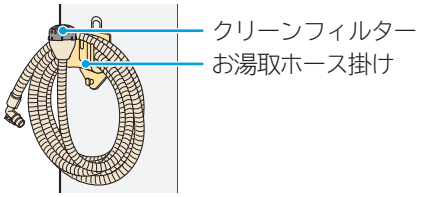
長期間お湯取ホースを使用しないときは、本体から取り外しておくことをおすすめします。

1 **浴槽からクリーンフィルターを取り出す**

2 **吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く**
吸水つぎてを取り付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。残水がドラム内の洗濯物をぬらすおそれがあります。

3 **クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける**
お湯取ホース掛けの使いかた→(据付説明書 P.29)





お湯取運転の設定

お湯取 を押し、お湯取運転する行程を選ぶことができます。

お湯取運転の設定方法

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

「ドライ」コース、「乾燥」「スチームアイロン」運転では、お湯取設定できません。

3 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

4 スタート 一時停止 を押し、運転させる

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●工場出荷時は「お湯取設定を記憶する」に設定されています。→(P.54)

パネルの表示	内容
洗い すすぎ1 すすぎ2	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
洗い すすぎ1	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
洗い	「洗い」のみお湯取します。
(表示なし)	お湯取しません。

運転中に一時停止させ、お湯取する行程を変更することもできます。

1 洗いやすすぎの給水中に、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる

2 お湯取 を押し、お湯取運転を行う行程を変更する

すべての行程を消すと、水道水に切り替わります。
ただし、「センサーホット高洗浄」「温風ミストシャワー洗浄」設定時は、センサーホット高洗浄、温風ミストシャワー洗浄動作終了までお湯取の変更はできません。

お湯取運転の清水すすぎ

最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転が行われます。

●工場出荷時は「清水すすぎの設定なし」に設定されています。→(P.54)
●清水すすぎに使用する水道水は約7Lです。ためすすぎにはなりません。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行われません。
●すすぎ3回目はお湯取設定できないため、清水すすぎも行われません。

清水すすぎ中の表示

お湯取運転中の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなることがあります。
お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わります。

途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約12分後に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。
水道水に切り替わった後の運転は、すべて水道水が給水されます。

ドアの開閉について

安全のため、運転が終了するまでドアが開かないようにロックされます。

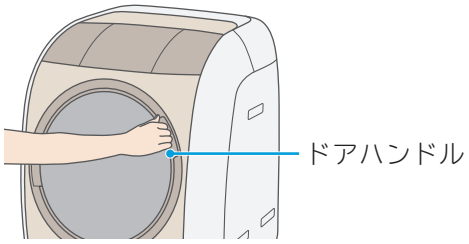
●ドアをしっかり閉めてから「スタート」ボタンを押してください。
●ドアにぶらさがったり、無理な力を加えたりしないでください。
本体の故障や水漏れの原因になります。

ドアの開けかた・閉めかた

ドアの開けかた

ドアハンドルを引いて開けます。

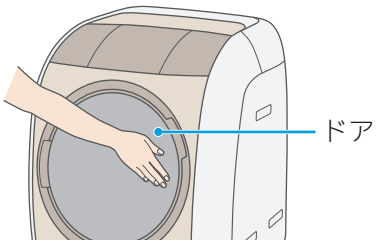
ドアの周囲はドアパッキンで気密を確保しているため、はり付きによりドアが開きにくい場合があります。



ドアの閉めかた

ドアの中央右側を押してしっかり閉めてください。

環境状態により、ドアが閉まりにくい場合があります。



運転中にドアを開けるとき

電源を入れたときや一時停止ボタンを押しても、🔑と「ドアロック」が点灯しているときは、ドアロックが設定されていますので、脱水/乾き具合を3秒以上押して、ドアロックを解除してください。→(P.24)

洗濯運転中にドアを開ける

洗濯運転中は、水位によってはドアロックが解除されません。

洗い・すすぎ・脱水中	🔑 (点灯)	
スタート 一時停止 を押す	🔑 (消灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 ドラムの回転が止まると、ドアロックが解除され、 ドアを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	🔑 (点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ドアロックが設定され、運転が始まります。

乾燥運転中にドアを開ける

乾燥中	高温 (点灯) 🔑 (点灯)	
スタート 一時停止 を押す	高温 (点滅) 🔑 (点灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。 乾燥運転直後はドラムが高温になっているため、 1～15分の冷却運転が始まります。 この間はドアを開けることができません。
	高温 (消灯) 🔑 (消灯)	冷却運転が終わるとドアロックが解除され、 ドアを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	高温 (点灯) 🔑 (点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。 ドアロックが設定され、運転が始まります。 乾燥運転中に一時停止した場合は、洗濯物の量を計測しなおすため、残時間の表示時間が増えるときがあります。

運転途中で電源を切ると、ドアロックが設定されたままの状態で運転が終了します。
電源「入」ボタンを押して電源を入れ、5秒程度待ち、ドアロック🔑表示が消灯したことを確認してから、ドアを開けてください。

ドアの開閉について(つづき)

ドアのロックを解除する

電源が「切」のとき

電源を「入」にします。
・運転中に電源を切ったり、停電があったりすると、ドアがロックされたままになります。
・ドラム内部が高温の場合は、冷却運転終了後、ドアのロックが解除されます。

洗濯中に一時停止したとき

ドアが開けられる水位以上に、ドラム内に水が残っているときは、排水してからドアを開けてください。

1. 一度 切 を押し、再度 入 を押す
2. 洗濯 を押し、標準コースを選ぶ
3. 脱水 を押す ※「4」分が表示されます。
4. スタート 一時停止 を押し、排水する
5. ドラムが回り始めたら、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
6. が消灯したらドアを開ける

ドアロック(チャイルドロック)について

子どもが勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアをロックして、開けられないようにすることができます。

1. 入 を押し、電源を入れる
2.

設定するとき

ドアを閉めて、脱水/乾き具合 を3秒以上押す

解除するとき

脱水/乾き具合 を3秒以上押す

3.

設定するとき

「ピッ」とブザーが鳴り、「ドアロック」が点灯したら、ドアがロックされる

が点灯し、ドアロック が表示されます。

解除するとき

「ピー」とブザーが鳴り、「ドアロック」が消灯したら、解除される

が消灯し、ドアロック が消えます。

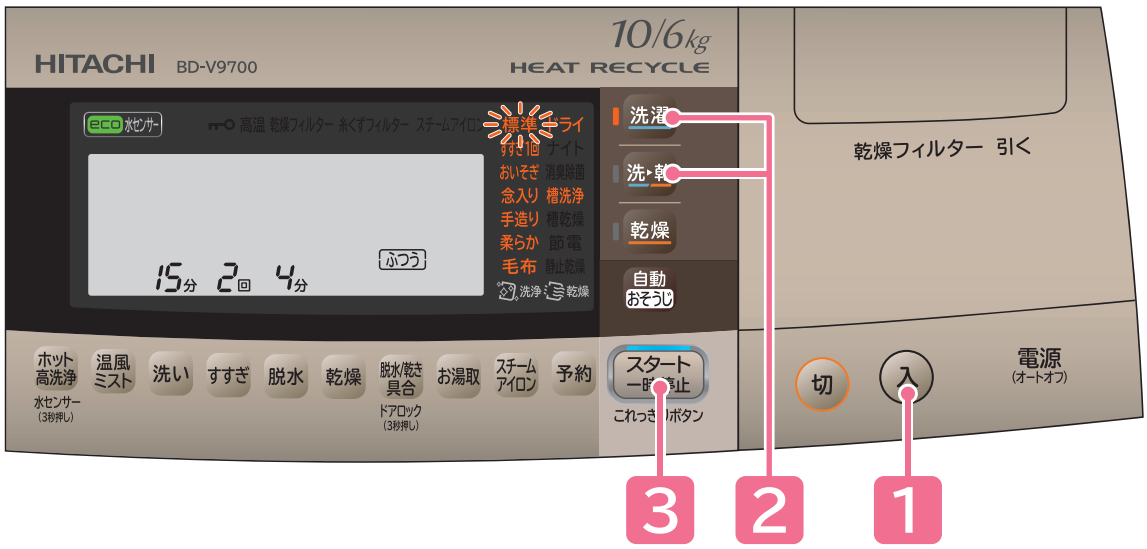
●設定内容は記憶されます。
●ドアロックが設定されたままで運転を終了して、電源が切れていても、ドアロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには、電源を入れて設定を解除してください。

運転コースの選びかた

コース	洗濯物の種類	運転方法（最大洗濯・乾燥容量）			おすすめ洗剤 →(P.17) (乾燥コースは除く)
		洗濯	洗▶乾	乾燥	
標準	普段の洗濯物 ・パジャマ ・肌着など	○ (10kg)	○ (6kg)	○ (6kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
すすぎ1回	すすぎ1回の専用洗剤で洗濯したいもの ・ワイシャツ ・パジャマなど	○ (10kg)	○ (6kg)	—	すすぎ1回 専用洗剤
おいそぎ	軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいとき ・パジャマ ・肌着など	○ (5kg)	○ (3kg)	—	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
念入り	汚れが多いときや厚手の洗濯物 ・トレーナー ・靴下など	○ (10kg)	○ (6kg)	○ (6kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
手造り	自分でコースを造りたいとき	○ (10kg)	○ (6kg)	—	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
柔らか	タオルなどを風合いよく仕上げたいとき	○ (4.5kg)	—	—	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布	毛布や掛け布団など ・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベッドパッドなど	○ (毛布:4.7kg) (掛け布団:1kg)	○ (毛布:3kg) (掛け布団:×)	○ (毛布:3kg)	液体合成洗剤
ドライ	ドライマーク付きの洗濯物 ・スカート ・セーターなど	○ (1.5kg)	—	—	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
ナイト	静かに運転したいとき	—	○ (4.5kg)	○ (4.5kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき	—	—	○(1kg) (40分)	—
槽洗浄	ドラムの汚れやにおいが気になるとき ・洗濯物は入れないでください。	○ (11時間) (3時間)	—	—	日立純正洗濯槽クリーナー または 衣類用塩素系漂白剤
槽乾燥	ドラムのカビの発生を防止したいとき ・洗濯物は入れないでください。	—	—	○ (30分)	—
節電	電気を節約して運転したいとき	—	○ (6kg)	○ (3kg)	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
節電静止乾燥	ドライマークの付いた衣類や靴などの乾燥	—	—	○ (0.4kg)	—

洗濯・洗濯～乾燥する

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.13、14)

1 ドアを閉め、
入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ
ボタンを押すごとにコースが選べます。

3 スタート一時停止 を押す
洗濯物の量が自動計測され、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。
ドラムにあらかじめ水が入っている場合は自動計測されません。

4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.16～18)

5 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする→(P.64、65)
糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.62、63)

⚠ 注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

- ●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- ●大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。
- ●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。
  脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

詳細設定

コースを選んだあと、運転行程の変更や各機能の設定・解除ができます。
お好みに合わせて設定してください。
（コースによっては変更・設定できないこともあります）

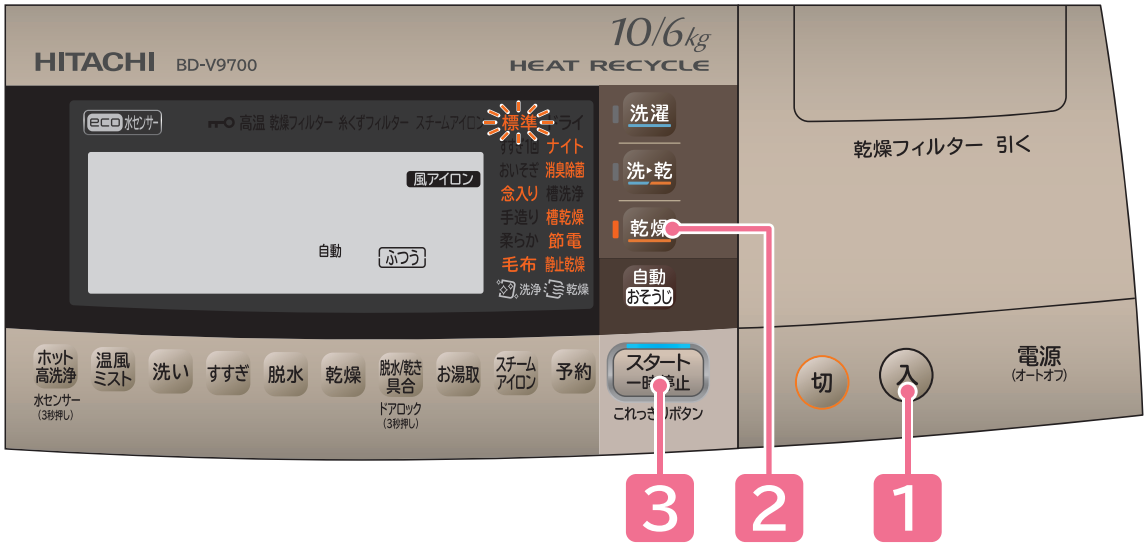
コース（最大洗濯・乾燥容量）		行程	脱水/乾き具合	風呂水吸水	自動おそうじ	eco水センサー	センサーホット高洗浄	温風ミストシャワー	予約
洗濯	洗▸乾		脱水/乾き具合	お湯取	自動おそうじ	ホット高洗浄（3秒押し）	ホット高洗浄	温風ミスト	予約
標準（10kg）	標準（6kg）	洗い▼すすぎ▼脱水▼乾燥を設定する（変更できないこともあります）→(P.50、51)	設定する→(P.53)	設定する→(P.21)	設定する→(P.60)	設定する→(P.59)	設定する→(P.61)	設定する→(P.55)	設定する→(P.46)
すすぎ1回（10kg）	すすぎ1回（6kg）					設定できない			
おいそぎ（5kg）	おいそぎ（3kg）								
念入り（10kg）	念入り（6kg）								
手造り（10kg）	手造り（6kg）								
柔らか（4.5kg）	—		設定できない						
毛布 毛布:（4.7kg） 掛け布団:（1kg）	毛布 毛布:（3kg） 掛け布団:×				設定できない		設定できない	設定できない	
ドライ（1.5kg）	—	設定できない		設定できない					設定できない
—	ナイト（4.5kg）	設定する→(P.50、51)	設定する→(P.53)	設定する→(P.21)	設定する→(P.60)		設定する→(P.61)	設定する→(P.55)	設定する→(P.46)
—	節電（6kg）								

乾燥する

使いかた

漂白剤などを使用した場合

洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、においが残らない程度にすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。



自動運転する場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.13、14)

運転条件や使用環境によっては、水を使って冷却・除湿します。水栓が閉まっていると乾燥できません。

1

ドアを閉め、

入 **を押し、電源を入れる**

2

乾燥 **を押し、コースを選ぶ**

ボタンを押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで自動(1時間以上)運転されます。

表示 **自動**

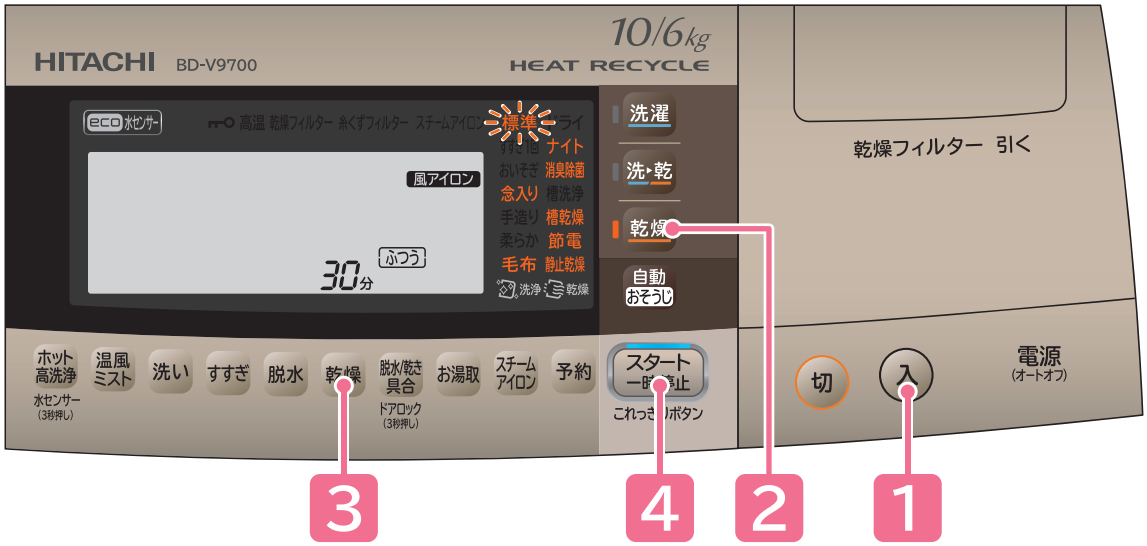
乾き具合を調節する→(P.53)

3

スタート 一時停止 **を押す**

4

運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする→(P.64、65)



時間設定して運転する場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.13、14)

運転条件や使用環境によっては、水を使って冷却・除湿します。水栓が閉まっていると乾燥できません。

1

ドアを閉め、

入 を押し、電源を入れる

2

乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

3

乾燥 を押し、15/30/60/90分から、いずれかの時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示 15分 30分 60分 90分

花粉を除去したいときは、
「15分」運転を設定してください。
(乾燥容量：2kg以下)

4

スタート一時停止 を押す

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

乾燥フィルターをお手入れする→(P.64、65)

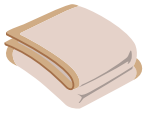
毛布コースで洗濯・洗濯～乾燥・乾燥する

毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。

●毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを「洗濯」「洗▸乾」するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。毛布などを傷めてしまうおそれがあります。

洗濯の準備

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗い (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗い (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm (ダブルサイズ)以下 1枚の重さが**4.7kg以下** 	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1kg以下** 肌掛け布団 詰め物の重さ**0.5kg以下**
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの

そのほか、手洗い (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン(4.7kg以下)も洗濯できます。

洗濯～乾燥できるもの

	毛布
素　材	アクリル、またはポリエステル
取扱絵表示	手洗い (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm(ダブルサイズ)以下、1枚の重さが**3kg未満**
洗▸乾できないもの	●掛け布団 ●電気毛布

使用する洗剤

液体合成洗剤

液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップ(MO-F102)が必要になる場合があります。→(P.90)

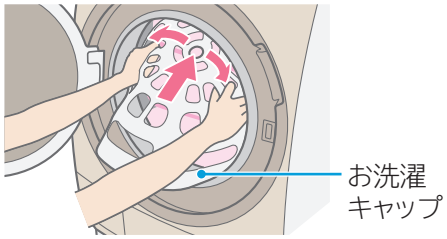
お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。

「洗▶乾」運転の場合は、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、使用しないでください。

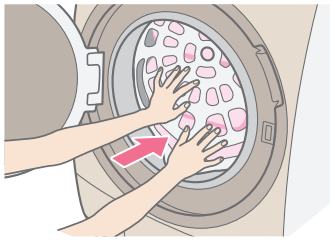
運転方法	毛　布		掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ
洗濯	3kg未満	必要ありません	1kg以下	必要です
	3kg～4.7kg	必要です		
洗▶乾・乾燥	3kg未満	使用できません	「洗▶乾」運転できません	

お洗濯キャップの取り付けかた

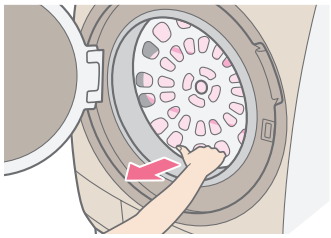
1 お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する



2 図のように、お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む



3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる

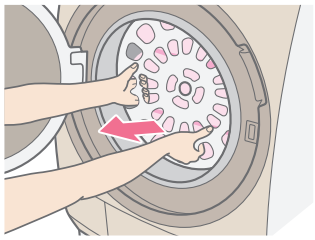


4 すべてドラムに入っているか確認する

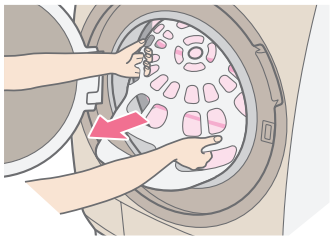
お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する

お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる



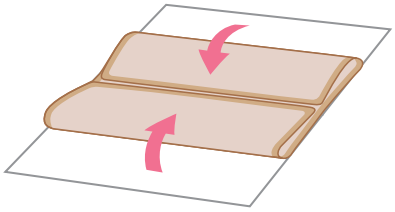
2 下側が外れたら、手前に引き出す



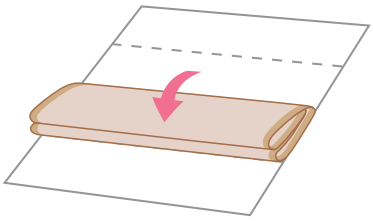
毛布コースで洗濯・洗濯~乾燥・乾燥する(つづき)

毛布の入れかた

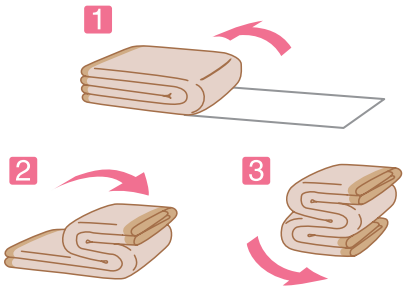
1 両端を内側に折る



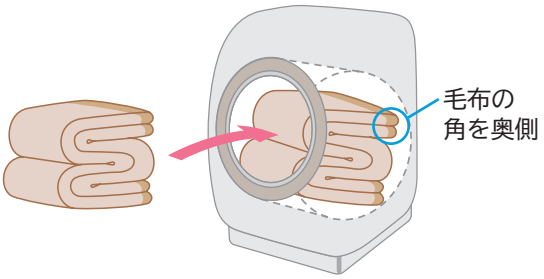
2 さらに2つに折る



3 びょうぶ折り(4つ折り)にする



4 毛布の角を奥側にして、ドラムに入れる

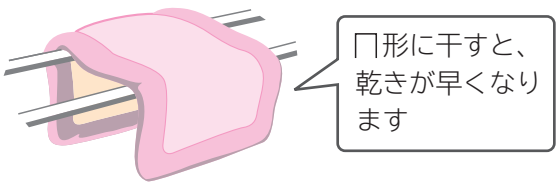


※別売りのお洗濯キャップの取り付けかたは→(P.31)

毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

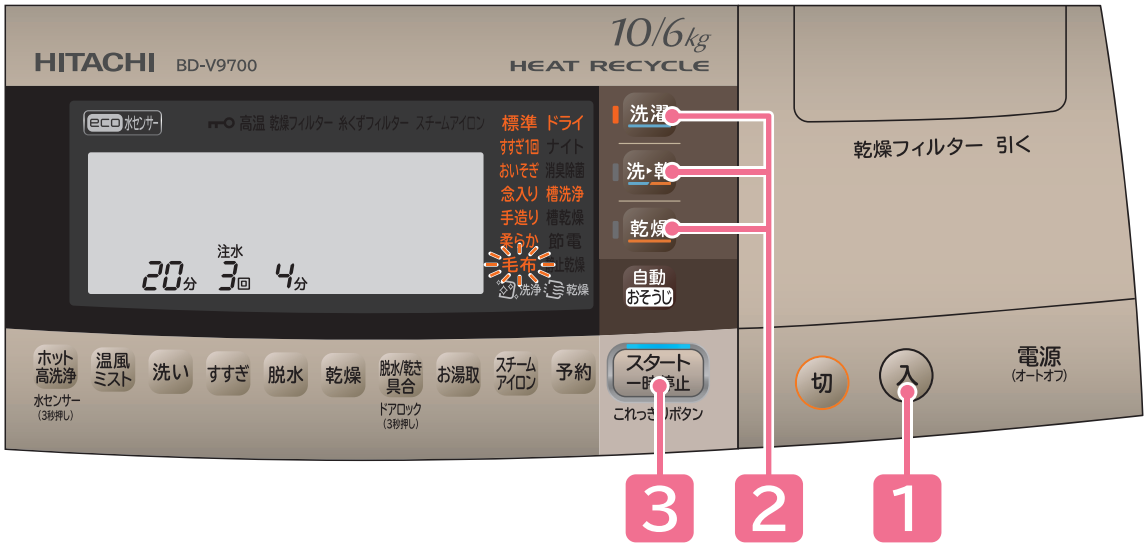
毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●毛布　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
　また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団　：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
　羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

使いかた



「洗▸乾」「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.30)

お洗濯キャップ使用時の運転できる容量 →(P.31)

1

ドアを閉め、

入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 洗▸乾 乾燥 いずれかを押し、「毛布」コースを選ぶ

3

スタート一時停止 を押す

※洗剤量(目安)表示は0.5杯になります。

4

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.16~18)

※ 乾燥 は液体洗剤、ソフト仕上剤は使用しない

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、

乾燥フィルター(「洗▸乾」「乾燥」運転時)をお手入れする→(P.64、65)

糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.62、63)

●「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布を折り返し、乾燥「毛布」コースで再度乾燥させてください。

ドライコースで洗濯する

手洗イ(弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類や、ドライ(ドライクリーニングができる)表示の衣類を洗うコースです。
ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物をやさしく洗い上げます。

洗濯の準備

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 ●洗濯機(洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは洗濯機表示の組み合わせ 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.13)
容量	1.5kg以下

洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ 石油系(溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ(ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ(弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

洗濯物の前処理

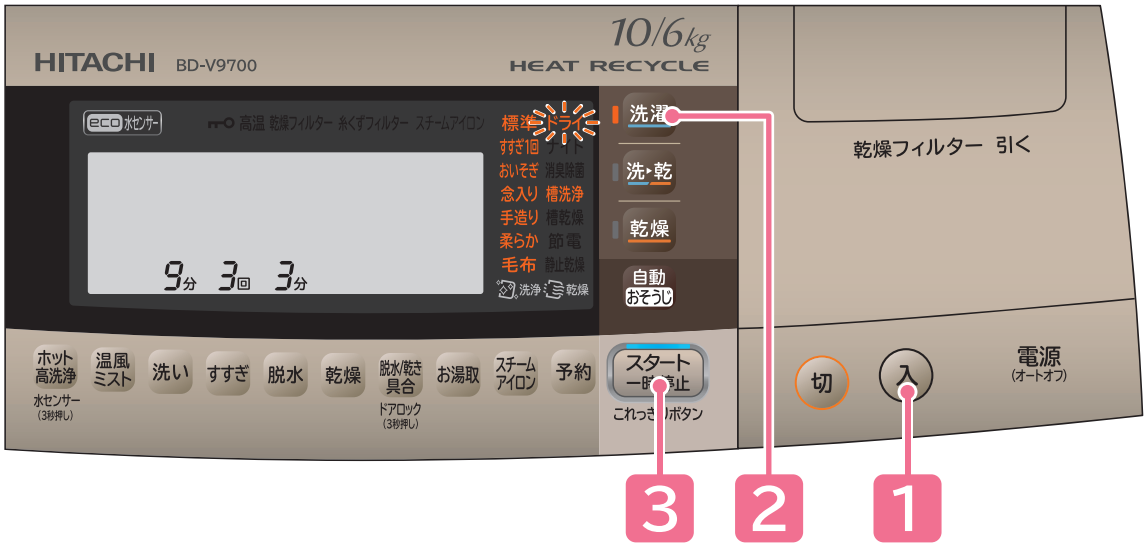
洗濯物の準備

洗濯物の傷みを防ぐため、洗濯前に下記の準備をしてください。
●ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ色落ちの確認をしてください。
●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。色移りがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。

使いかた



準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.34)

1

ドアを閉め、

入 **を押し、電源を入れる**

2

洗濯 **を押し、「ドライ」コースを選ぶ**

3

スタート一時停止 **を押す**

※洗剤量(目安)表示は0.5杯になります。

4

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.16～18)
(粉末洗剤は使用しないでください)

5

運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.62、63)

消臭除菌コースを使う

「消臭除菌」コースは、洗濯物のにおいや雑菌が気になるときにおすすめのコースです。
洗濯物に温風を吹きつけることで、消臭と除菌を行います。

●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

コースの使い分け

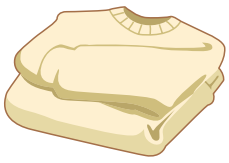
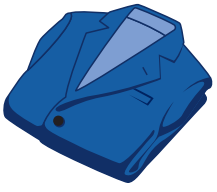
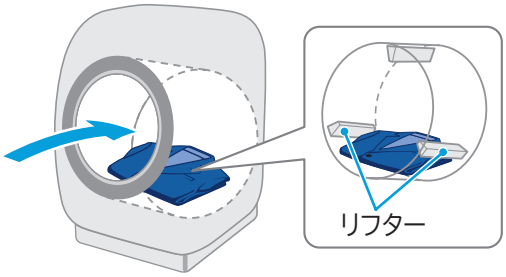
コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
消臭除菌	においや雑菌が気になるとき	1kg	40分

消臭除菌コースが使えるもの 使えないもの→(P.13)

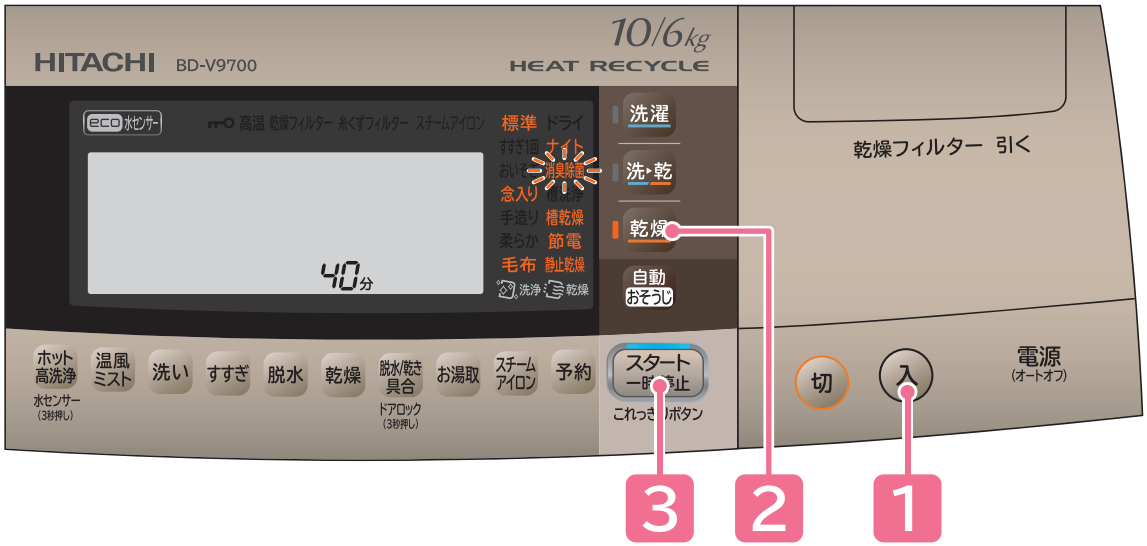
●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)
●スーツやスラックスなど
●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
●靴やスリッパ
・種類によっては運転できないものがあります。
商品の取り扱い表示に従ってください。
・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。
接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。

洗濯物の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
●除菌をしっかりしたい衣類は、上の方に入れてください。

使いかた



運転開始前にドラムやドアがぬれているときは、ふき取ってください。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.36)

1 ドアを閉め、

入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「消臭除菌」コースを選ぶ

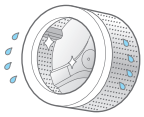
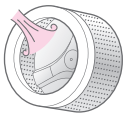
3 スタート 一時停止 を押す

4 運転終了後、洗濯物を取り出す

槽洗浄・槽乾燥コースを使う

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときや、カビの発生を防止したいときにおすすめのコースです。

コースの使い分け

コース	こんなときに	運転時間
槽洗浄	ドラムの汚れやにおいが気になるとき 	11時間 3時間
槽乾燥	ドラムのカビの発生を防止したいとき 	30分

洗濯物は入れないでください

槽洗浄コース

ドラムの汚れやにおいが気になるときに使用してください。洗濯槽クリーナーなどを使い、ドラムに蓄積された石けんかすや黒カビを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。

●ドラムの動作　※11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります。

洗い	→ すすぎ３回	→ 排水・脱水	→ 乾燥
給水され、かくはん(約15分)して休止(10時間または1時間40分)する	排水して脱水後ためすすぎをする	排水して脱水する	約30分間乾燥する

●においが気になるときは：11時間コース

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

●においの抑制には：3時間コース

・石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。(1～2か月に一度程度が目安)
・洗濯物への糸くず付着が気になるときも使用してください。この場合は、洗濯槽クリーナーは必要ありません。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤を使用してください。
キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度や使用量が表示されている場合は、表示に従ってください。
●使用量が表示されていない場合は、約200mLを使用してください。
●ドラムの中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。
●しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り部品)を使用してください。→(P.92)
●日立純正洗濯槽クリーナーSK-1を使用する場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。

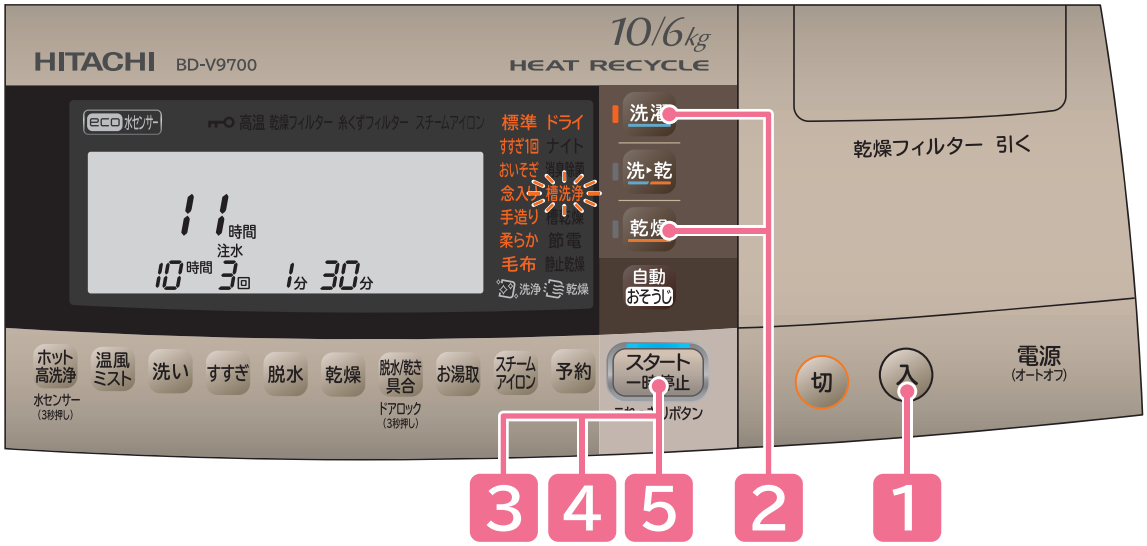
自動おそうじを継続使用している場合

●自動おそうじを継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

ドラムのカビの発生を防止したいときに使用してください。約30分間ドラムを乾燥して、黒カビの発生を抑えます。

使いかた



「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ

11時間 または 3時間 ボタンを押すごとにコースが選べます。

3 ドアを閉め、スタート 一時停止 を押す

4 給水したあとドラムが回転し始めたら、再度 スタート 一時停止 を押す

ドアハンドルを引いて、ドアを開け、日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤、洗濯槽用塩素系漂白剤を直接ドラムの中に入れる

5 ドアを閉め、スタート 一時停止 を押す

6 運転終了後、糸くずフィルターをお手入れする→(P.62、63)

「槽乾燥」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

3 ドアを閉め、スタート 一時停止 を押す

節電静止乾燥する

ドライマークの付いた衣類や靴などを乾燥したいときにおすすめのコースです。

洗濯物の準備

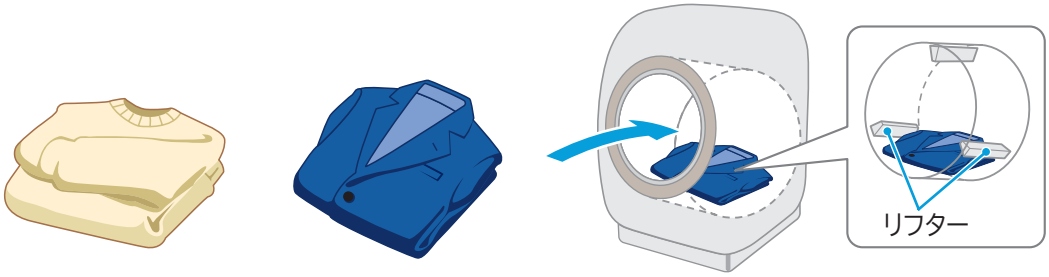
乾燥できるもの（乾燥できないもの→(P.13)）

素　材	ウール、ポリエステル、混紡 ●セーター、カーディガン ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート ●学生服、セーラー服 ※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。 ●靴やスリッパ （一足）
容量	**0.4kg以下(洗濯物の量は1枚)**

●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談することをおすすめします。
●油の付着したものは乾燥できません。

洗濯物の入れかた

洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。



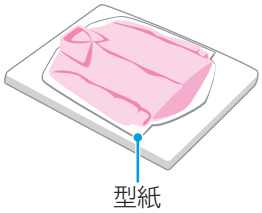
乾燥が終わったら

乾きムラがある場合には、洗濯物を反対側にたたみ直して、再度「節電静止乾燥」運転をしてください。

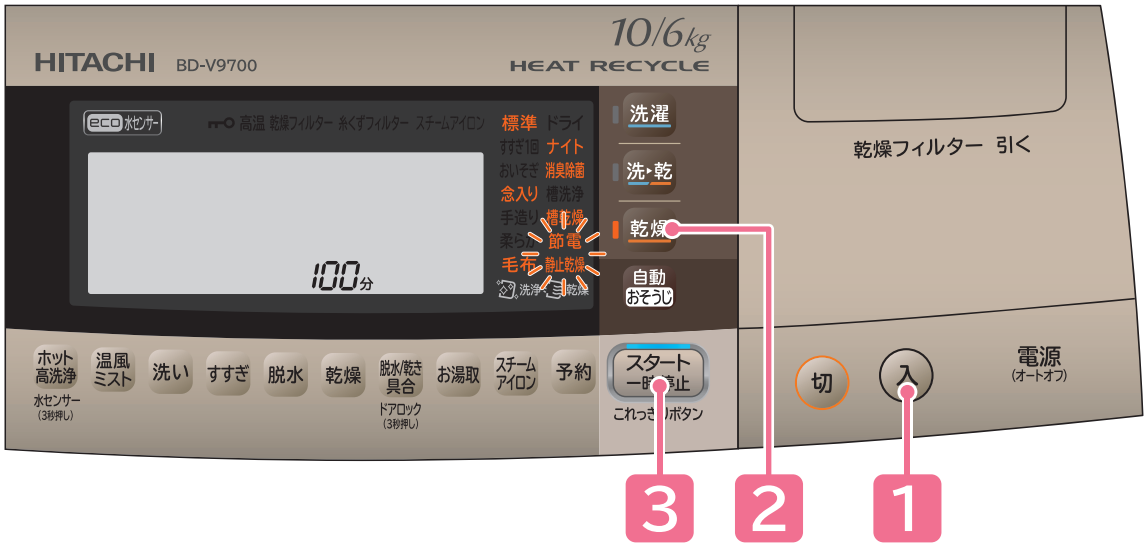
仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。



使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.40)

1 ドアを閉め、

入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「節電静止乾燥」コースを選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

4 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルターをお手入れする→(P.64、65)

スチームアイロンを使う

コースの使い分け

コース スチームアイロン	こんな洗濯物に	運転時間	最大衣類容量（目安）	衣類例
スチームアイロン	乾いた洗濯物のしわが気になるときに	10分	0.5kg	カジュアルシャツ 1枚 ブラウス 1枚
		25分	1kg	カジュアルシャツ 2枚 ブラウス 2枚

スチームアイロン機能について

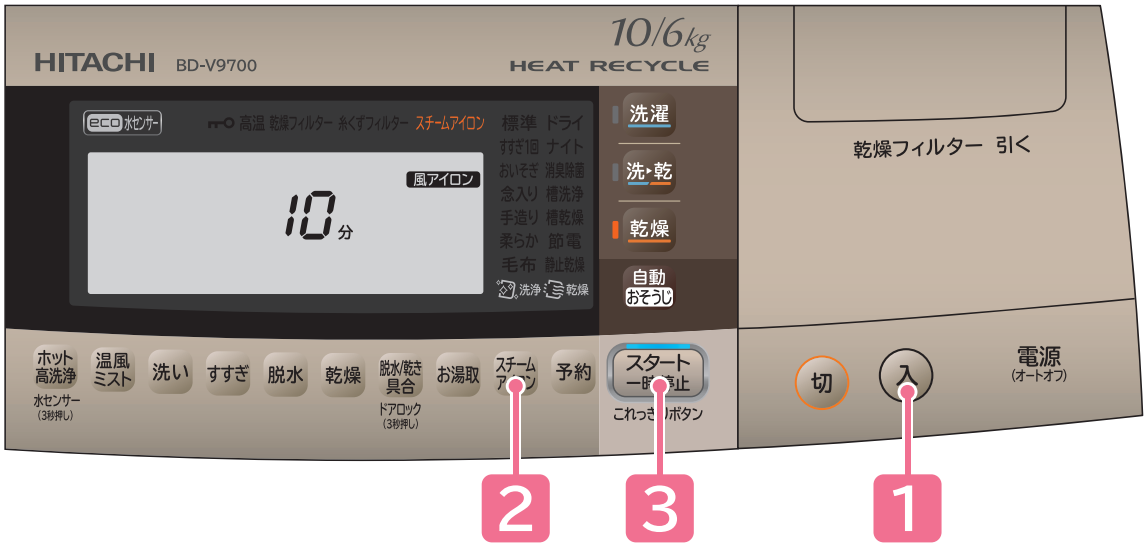
●つり干し後や着用後、また、タンスに収納していた衣類のしわを伸ばします。
(しわの伸び具合は、洗濯物の量や種類によって異なります。しわが完全になくなるわけではありません)
●普段アイロンがけしないカットソーなどの衣類も手間なく仕上げます。
●つり干しでごわついたタオルも、柔らかくふわふわに仕上がります。
●高い消臭機能で、においを低減して清潔に仕上げます。
(すべてのにおいを除去することはできません。においの種類や強さによっては、残る場合があります)
●次のようなしわは取れにくくなります。
・乾燥運転で付いた深いしわ
・合成繊維製品(ポリエステルなど)のしわ
●綿素材の衣類を運転した場合には、表面に細かい凹凸しわができます。

スチームアイロンできるもの （運転できないものは→(P.13)）

素　材	麻、綿、ポリエステル ●ブラウス、ワイシャツ、カジュアルシャツ ●カットソー ●ズボン、スカート ●パジャマ ●ハンカチ、タオル
容量	**1kg以下**（1kg以上の洗濯物を入れると、しわが取れにくくなります）

スチームアイロン終了後の残水について
タオルなど小さい洗濯物を１枚で運転した場合、洗濯物の状態により運転終了後、ドラムの奥にスチーム(水)が残る場合があります。
→洗濯物を追加して運転してください。
→運転開始の前に、ドラムやドアについている水をふき取ってください。

使いかた



運転開始前にドラムやドアがぬれているときは、ふき取ってください。

準備

水栓を開け、衣類を入れる→(P.42)
(水を使って細かい霧を出すため、水栓が閉まっているとスチームアイロンができません)

1

ドアを閉め、

入 **を押し、電源を入れる**

2

スチームアイロン **を押し、「10分」または「25分」を選ぶ**

スチームアイロン 10分 または スチームアイロン 25分 ボタンを押すごとに時間が切り替わります。

3

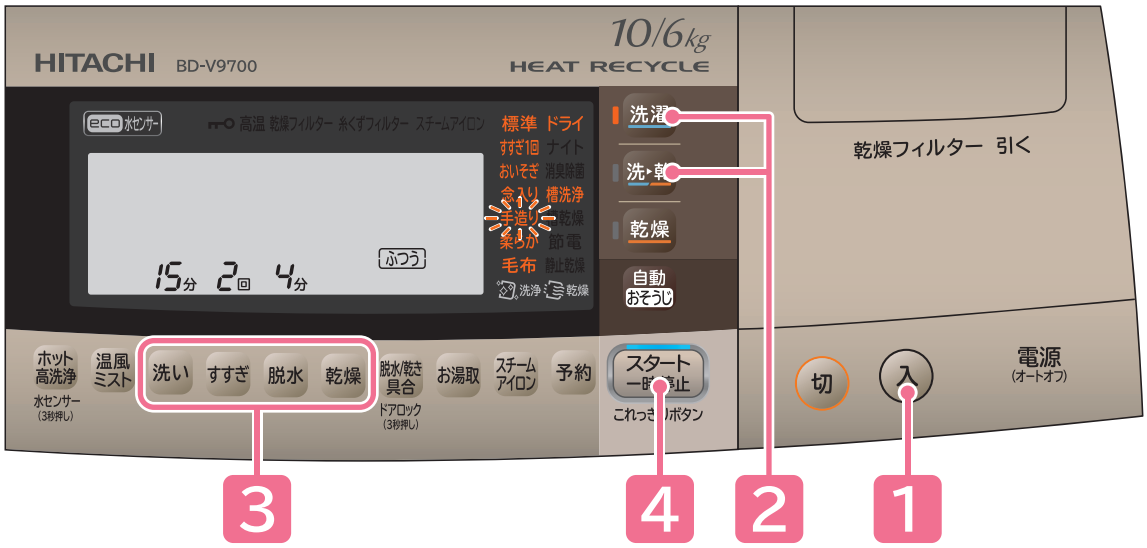
スタート一時停止 **を押す**

4

運転終了後、衣類を取り出す

手造りコースを使う(自分でコースを造る)

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.13、14)

1 ドアを閉め、
入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗▸乾 いずれかを押し、「手造り」コースを選ぶ

3 洗い すすぎ 脱水 乾燥 いずれかを押し、行程内容を設定する
詳細設定→(P.27)

4 スタート一時停止 を押す

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.16～18)

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルター(「洗▸乾」運転時)をお手入れする→(P.64、65)
糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.62、63)

洗い・すすぎ・脱水・乾燥の設定を変更する

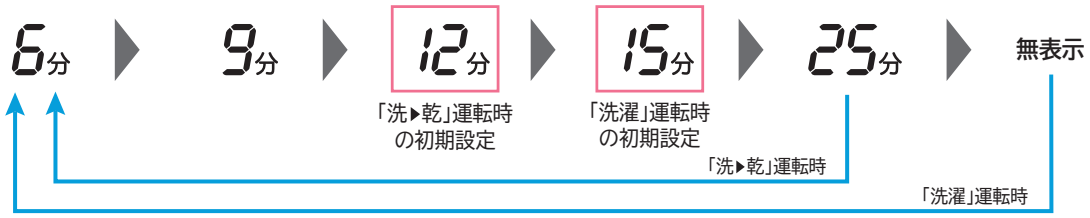
「手造り」コースは、洗い、すすぎ、脱水、乾燥などをお好みの運転内容に設定し、登録することができます。よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくと便利です。
（「手造り」コース以外のコースでも行程内容を変更して運転できますが、記憶はされません）

運転内容を変える

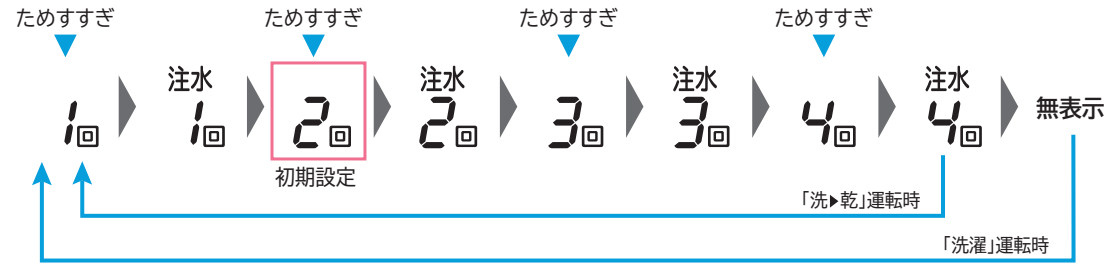
ボタンを押すごとに設定が変わります。

□ 工場出荷時の設定です。

洗い

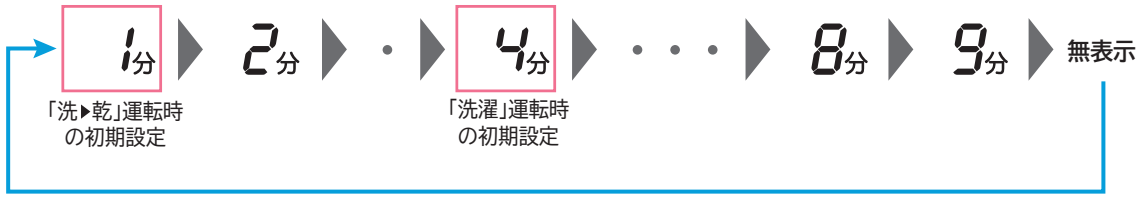


すすぎ



●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●「すすぎ1回」コースは、「ため1回」「注水1回」のみ設定できます。

脱水



「洗▶乾」運転の場合は受け付けません。

乾燥

「自動」は洗濯物が乾くまで運転します。

予約運転をする

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

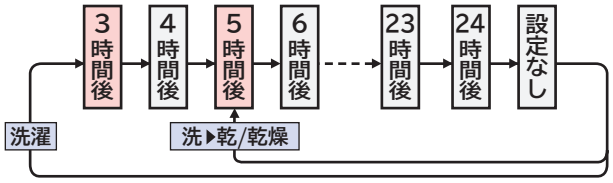
予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から5時間後に終了させたい場合、予約時間は「5時間後」になります。

予約 を押すごとに設定が切り替わります。

(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

(5時間後の表示例)

□ 工場出荷時の設定です。



3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」「乾燥」運転

設定できないコース

洗濯の「ドライ」「槽洗浄」、乾燥の「消臭除菌」「槽乾燥」、「スチームアイロン」コース

こんなときには

予約内容の確認：予約 を押す（押している間、予約内容を表示）

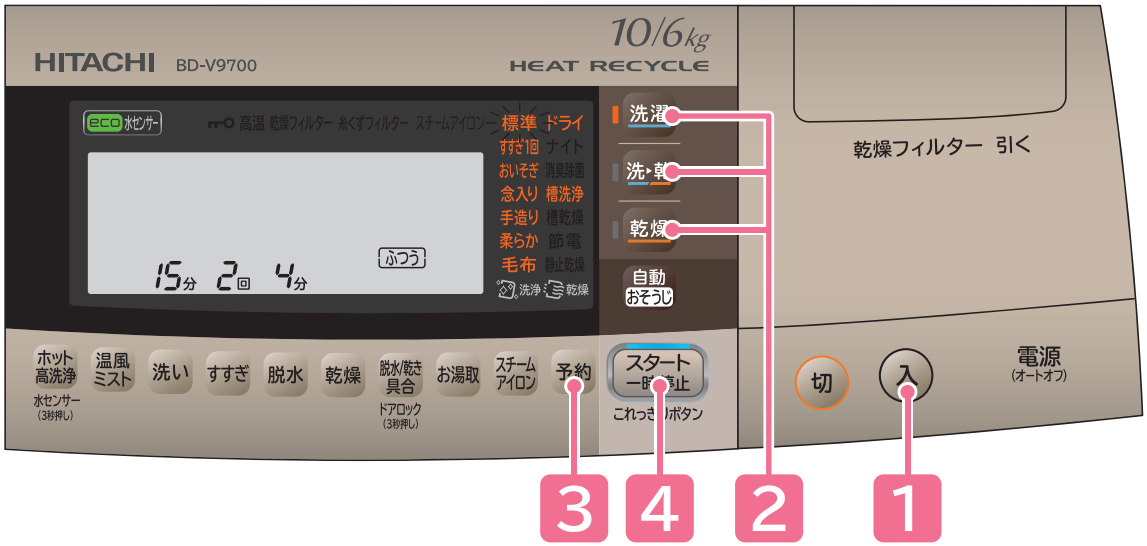
予約の取り消し：切 を押し、電源を切る

予約の変更　　：切 を押し、電源を切り、初めからやり直す

衣類の追加　　：電源を切らずに、洗濯物を入れる

●**洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。**
●**予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。**
●電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物のしわ防止のため、洗濯終了後はできるだけ早く干してください。
●洗剤ケースに給水中など、予約運転が始まるまでは一時停止はできません。
●運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
「洗▶乾」運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。**→(P.59)**
●予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度ドラムの水を排水してから運転してください。

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.13、14)

1 ドアを閉め、
入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗▸乾 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ
ボタンを押すごとにコースが選べます。
詳細設定→(P.27)

3 予約 を押し、運転終了時間を設定する

4 スタート一時停止 を押す
洗濯物の量が自動計測され、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。
ドラムにあらかじめ水が入っている場合は、自動計測されません。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.16～18)
運転内容を表示したあと、「予約」のみ点灯します。そのあとドアのロックが解除されます。

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
乾燥フィルター(「洗▸乾」「乾燥」運転時)をお手入れする→(P.64、65)
糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.62、63)

お好みの設定で運転する

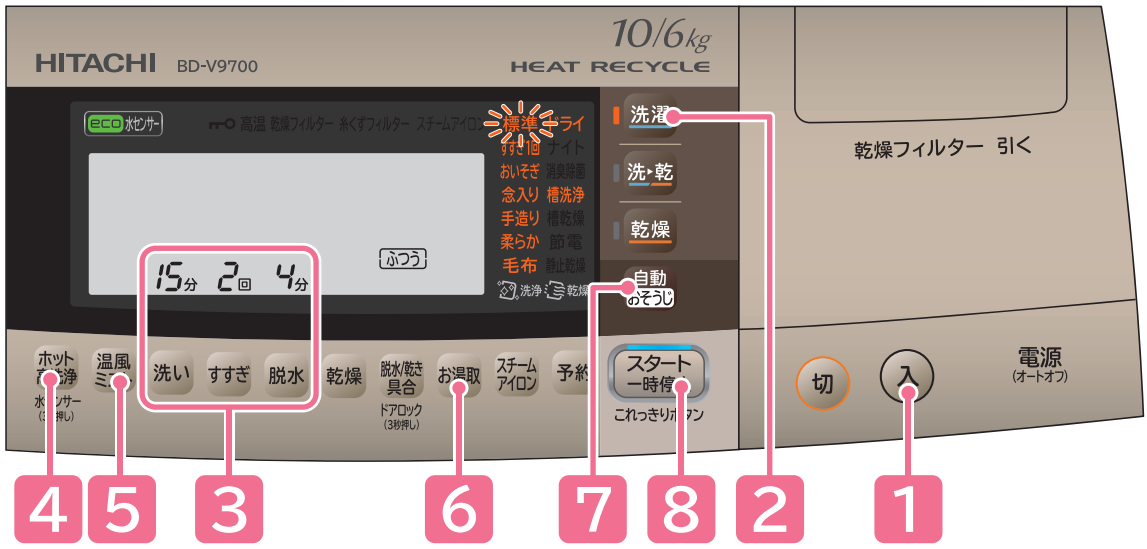
洗い・すすぎ・脱水の個別運転

洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転させることができます。
毎回決まった内容に変更する場合は、「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.44)

●洗濯液の2度使いはしないでください。
泡が多量に発生し、故障の原因になります。
●「洗いのみ」を設定したとき、一時停止はできますが、「すすぎ」、「脱水」行程の追加や、洗い時間などの変更はできません。
●「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
（脱水の前に洗濯物の片寄りを直したり、排水したりする時間がかかるためです）
●残水がある場合は、「標準」コースで脱水「1分」に設定して、運転してください。
ドラム内に3L以上の水が入った状態からスタートすると、洗濯量の検知と洗剤量(目安)表示しない場合があります。

こんな場合に	1	2	3 各ボタンで内容
お好みの内容で洗濯したい **洗い→すすぎ→脱水**	電源 入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	洗い → すすぎ →
洗濯物を分けて洗いたい **洗いのみ**			洗い
しわが気になる洗濯物を脱水しない **洗い→すすぎ**			洗い → すすぎ →
のり付けをしたい→(P.19) **洗い→脱水**			洗い
洗った洗濯物をすすぎたい **すすぎのみ**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。すすぎ
洗った洗濯物をすすいで脱水したい **すすぎ→脱水**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。すすぎ
ドラムの水を排水したいときや、干す前に脱水したい **排水のみ、脱水のみ**			排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら、一時停止ボタンを押してから電源ボタン「切」を押してください。

「標準」コース以外で個別運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと個別運転ができます。(できない行程もあります)→(P.27)



を設定する	4	5	6	7	8	終了
→ 脱水	ホット高洗浄 センサーホット高洗浄を設定する （センサーホット高洗浄をしないときは 5 へ進む） ※のり付けするときはセンサーホット高洗浄を設定しないでください。	温風ミスト 温風ミストシャワーを設定する （温風ミストシャワーをしないときは 6 へ進む） ※のり付けするときは温風ミストシャワーを設定しないでください。	お湯取 お湯取運転を設定する （風呂水を使わないときは 7 へ進む）	自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する	スタート一時停止 スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→				設定できない		洗濯液は排水され停止します。
→				自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する		すすぎ液が残ったまま停止します。
→ 脱水				自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
→	設定できない	設定できない		自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する		すすぎ前に排水、脱水し、すすぎ液が残ったまま停止します。
→ 脱水				自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する		すすぎ前に排水、脱水をし、その後、すすぎ、脱水します。
脱水			設定できない	自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定する		排水して、脱水します。

お好みの設定で運転する(つづき)

運転内容と変更できる内容

：標準設定内容　　：各ボタンで切り替えできる内容

コース	洗い	すすぎ			
		1回目	2回目	3回目	4回目
標　準	洗濯15分/洗▶乾12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	—	—
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
すすぎ1回	洗濯15分/洗▶乾12分	ためすすぎ	—	—	—
	6、9、12、15、25分	ためまたは注水すすぎ1回			
おいそぎ	6分	注水すすぎ	—	—	—
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
念入り	25分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
手造り	※洗濯15分/洗▶乾12分	※ためすすぎ	※ためすすぎ	—	—
	6、9、12、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
柔らか	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	—	—
	6、9、12、15分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
毛　布	20分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
ドライ	9分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
ナイト	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
節　電	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	—	—
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
節電静止乾燥	—	—			

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)

●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。

●残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、増減する場合があります。
乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらない場合がありますが、異常ではありません。

●前回運転したときの水道水圧が低い(給水時間が長い)場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。

●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。
(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「手造り」「柔らか」コース、洗乾の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「手造り」コースの場合)

●「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)の時間を表しています。

●運転開始直後は、残時間表示が増減する場合があります。(水圧や水栓の開き具合、運転中の状態を計算し、補正しているためです)

●「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。

●スタートしたあと、コースの切り替えはできません。一度電源を切ってから行ってください。

●洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。

●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、すすぎの運転時間が約8分長くなります。

●「自動おそうじ」〈乾燥〉を設定すると、運転終了後に乾燥運転することがあります。

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
4分 1～9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動 15分、30分、60分、90分、自動	32分 (20～70分)	1時間～ 7時間	15分～ 6時間
4分 1～9分	1分	自動	—	31分 (20～50分)	1時間～ 7時間	—
2分 1～9分	1分	自動	—	19分 (20～70分)	1時間～ 7時間	—
4分 1～9分	1分	自動	自動	51分 (20～70分)	2時間～ 7時間	1時間半～ 6時間
※4分 1～9分	1分	※自動 30分、60分、90分、自動	—	41分 (21～75分)	1時間～ 7時間	—
30分	—	—	—	55分 (47～76分)	—	—
4分 1～9分	1分	自動	自動	64分 (62～70分)	2時間～ 5時間	1時間～ 4時間
3分	—	—	—	40分	—	—
—	1分	自動	自動	—	1時間～ 8時間	40分～ 7時間
—	1分	自動	自動	—	4時間半～ 10時間半	40分～ 10時間
—	—	—	100分	—	—	100分

残時間表示の見かた

表示例：
1時間30分の場合　

表示例：
10時間の場合　

表示の見かた（☼は点滅を表します）

表示例：

「洗い(15分)」運転中

「清水すすぎ」運転中

「乾燥(自動)」運転中

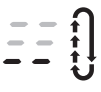
「すすぎ1」運転中

「ほぐし脱水」運転中

「乾燥運転」待機中

「脱水(4分)」運転中

「洗剤量(0.9杯)」表示


排水トラップに水をためる動作中
(下から順次表示)

便利な使いかた

運転スタート音・終了音を変える、消す

運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 **を押し、電源を入れる**

2 洗▸乾 **を3秒以上押す**

3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

→ メロディ（工場出荷時） → ブザー → 音なし（ボタン受付音あり） →

3 切 **を押し、電源を切る**

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音を消す

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▸乾」および「乾燥」運転では、予告音が鳴ったときの残時間はコースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定あり(音あり)」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 **を押し、電源を入れる**

2 スタート 一時停止 **を3秒以上押す**

3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
(ボタンを押したときのスタート音を除く)

音あり(工場出荷時) ⟷ **音なし**
「ピッ・ピッ・予告音メロディ」　「ピッ・ピッ・ピッ」

※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

3 スタート 一時停止 **を押し、一時停止する**

4 切 **を押し、電源を切る**

(電源を切ることで完了となります)

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水具合を調節する

洗濯物の脱水じわは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「柔らか」「毛布」「ドライ」コース、脱水1分設定

工場出荷時は「ふつう」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、コースを選ぶ
3. 脱水/乾き具合 を押し、設定を変更する
4. スタート 一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)

「脱水/乾き具合」を押すごとに、表示が切り替わります。

しっかり	脱水が足りないと感じる場合や、干す時間を短くしたい場合
ふつう	工場出荷時
弱め	脱水じわが気になる場合

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

洗濯 コースのみの設定です。洗▸乾、乾燥 コースは下記の手順で設定してください。

乾き具合を調節する

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「毛布」「節電静止乾燥」コース、「洗▸乾」「乾燥」運転の「15/30/60/90分」

工場出荷時は「ふつう」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ
3. 脱水/乾き具合 を押し、設定を変更する
4. スタート 一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)

「脱水/乾き具合」を押すごとに、表示が切り替わります。

しっかり	乾きが悪い(乾きムラが多い)とき
ふつう	工場出荷時
弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

洗▸乾、乾燥 コースのみの設定です。洗濯 コースは上記の手順で設定してください。

便利な使いかた(つづき)

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ（清水すすぎ）

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行います。
→(P.21)

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 お湯取 を3秒以上押す

3 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

0	設定なし(工場出荷時)(清水すすぎは行いません)	「ピー」音でお知らせします
1	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

お湯取設定を記憶させない

お湯取設定の内容を記憶する／しないを切り替えることができます。
設定を「記憶する」にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶する」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す

4 お湯取 を3秒以上押す

5 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

P	設定を記憶する(工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
-	設定を記憶しない※	「ピー」音でお知らせします

※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

皮脂汚れを落とし、黄ばみを抑制する（温風ミストシャワー洗浄）

高濃度洗剤液を洗濯物に振りかけたあと、温風とミストを吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。
「洗濯」「洗▸乾」運転容量5kg以下。

こんなときは動作しません

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」「スチームアイロン」運転
●水が入った状態でスタートした場合

設定のしかた

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

3 温風ミスト を押す → 温風ミスト → 表示なし

「温風ミスト」を押すごとに、表示が切り替わります。

4 スタート 一時停止 を押す

●温風ミストシャワー洗浄を設定すると、通常運転より約30分長くなり、消費電力量も増えます。
●動作中は、「温風ミスト」が点滅し、動作終了後、消灯します。
●温風ミストシャワー洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにドアロックが解除しない場合があります。
ドラム内を冷却しているためです。
●泡の発生を抑制するために、洗いの水を一時排水する場合があります。
●温風ミストシャワー洗浄設定時は、洗濯物の量を自動計測したあとから、温風ミストシャワー洗浄終了まで、各設定の変更はできません。
●温風ミストシャワー洗浄を設定すると、センサーホット高洗浄は自動で解除されます。
●温風ミストシャワー洗浄設定時は、乾燥フィルターがぬれることがあります。
●色落ちしやすいため、色柄もの、色落ちするものや水温上限が40℃未満のものは洗わないでください。
衣類の取り扱い絵表示を確認してください。
●気温が低い(室温約8℃以下、もしくは水温約13℃以下)場合、温風ミストシャワー洗浄の動作時間が約17分長くなります。

便利な使いかた(つづき)

「洗い」ボタンを押して、設定を変更する

洗い を3秒以上押すと、残時間表示部に下記のような3つの数字が表示されます。
表示された数字は、それぞれの設定内容を示しています。

〈表示例〉

脱水立ち上がり具合の調節
(1：標準モード)

「洗▶乾」運転時(乾燥行程)の脱水回転数の調節
(0：高速モード)

操作パネルのバックライト自動消灯機能切り替え
(0：消灯機能なし)

※(　)カッコ内は工場出荷時の設定

操作パネルのバックライトを消す

バックライトの自動消灯機能を「あり」に設定すると、運転をスタートしてから3分後に、操作パネルの液晶のバックライトを消灯します。何かボタンを押すと、3分間はバックライトが点灯します。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗い を3秒以上押す → 0
3. 洗い を押す → 0 ↔ 1
4. スタート 一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

「洗い」を押すごとに、表示が切り替わります。

0	設定なし(工場出荷時)
1	設定あり (3分後に自動消灯します)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える

「洗▸乾」運転の乾燥行程中の脱水回転数を切り替えることができます。
床の強度などの条件によっては、運転中に振動が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて、調節してください。

工場出荷時は「高速モード」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗い を3秒以上押す → 0
3. すすぎ を押す → 0 ▸ 1 ▸ 2
4. スタート 一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「すすぎ」を押すごとに、表示が切り替わります。

0	高速モード：工場出荷時
1	中速モード 乾燥中の振動や音を抑える。 (運転時間が長くなります)
2	低速モード 乾燥中の振動や音を抑える。 (運転時間が長くなります)

脱水運転時の振動や音を抑える/脱水運転が始まるまでに時間がかかる

標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードと、脱水立ち上がりをスムーズにするモードを切り替えられます。

工場出荷時は「標準モード」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗い を3秒以上押す → 1
3. 脱水 を押し、設定を変更する → 1 ▸ 2 ▸ 0
4. スタート 一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「脱水」を押すごとに、表示が切り替わります。

1	標準モード(工場出荷時)
2	スムーズモード 脱水の立ち上がりをスムーズにする。 (洗濯物の種類によっては、音や振動が大きくなる場合があります)
0	低振動モード 脱水時の振動や音を抑える。 (運転時間が長くなります)

便利な使いかた(つづき)

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。ほぐし脱水中は、残時間表示と「ほぐし脱水」表示が点滅します。

設定できないコース

「柔らか」「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を3秒以上押す

3 切 を押し、電源を切る

設定完了を表示と音でお知らせします。

h	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音で お知らせします
-	設定なし(ほぐし 脱水は行いません)	「ピー」音で お知らせします

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

除湿方式を変更する

乾燥運転時の除湿方式の設定を切り替えることができます。
　・空冷除湿方式：乾燥運転中に、排水ホースから湿気(温風)を出して運転します。
　・水冷除湿方式：乾燥運転中に、水を使って水冷除湿をします。(使用する水の量が増えます)
水冷除湿方式が設定されていると、「節電」「節電静止乾燥」コースを設定することができません。

工場出荷時は「空冷除湿方式」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を3秒以上押す

3 切 を押し、電源を切る

設定完了を表示と音でお知らせします。

1	空冷除湿方式 (工場出荷時)	「ピッ」音で お知らせします
0	水冷除湿方式	「ピー」音で お知らせします

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
※「ナイト」「標準(乾燥15分)」「消臭除菌」コース、
　「スチームアイロン」機能では常に水冷除湿運転を
　行います。

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、ドラムの回転を行います。
ふんわりガード運転中でドラムが回転しているときは、ドアがロックされているため、「一時停止」ボタンを押してからドアを開けてください。また、休止中はそのままドアを開けることができます。

設定できないコース

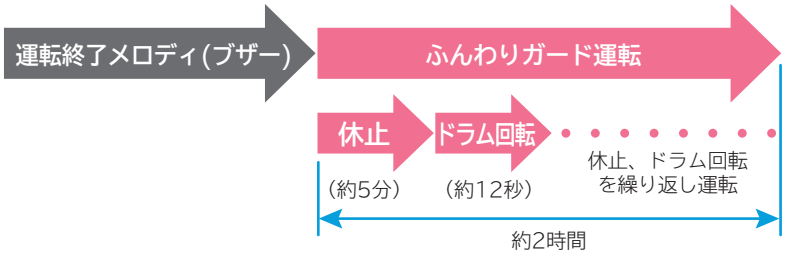
「毛布」「節電静止乾燥」「標準(乾燥15分)」「消臭除菌」コース

ふんわりガード運転の内容

12秒間のかくはん動作を5分間隔で約2時間運転します。「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。

ふんわりガード

ふんわりガード運転中は、
表示部に「ふんわりガード」
と が表示されます。



工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を3秒以上押す

3 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

0 00	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音で お知らせします
1 11	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

eco水センサーシステムを設定・解除する

eco水センサーシステム設定時には、「水の硬度」「水温」「洗剤のすすぎやすさ」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗濯時の洗剤量表示、時間、水量が自動で調節されます。

設定できるコース

「洗濯」「洗▶乾」標準コースのみ

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 ホット 高洗浄 を3秒以上押す

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

eco 水センサー	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音で お知らせします
eco 水センサー	設定なし	「ピー」音で お知らせします (eco水センサーシステムは作動しません)

便利な使いかた(つづき)

自動おそうじを設定する

洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよく洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。
また、「槽洗浄」コースを併用することで、より気持ちよくお使いいただけます。→(P.38)

設定できないコース

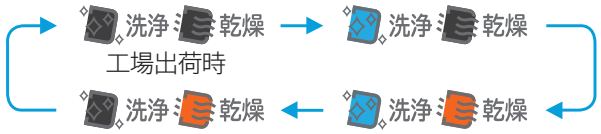
- 「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース
- 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」〈乾燥〉は設定できません。
- 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」は〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗・乾 を押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ を押す



「自動おそうじ」を押すごとに、表示が切り替わります。

洗浄 乾燥	設定なし(工場出荷時)	洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄と乾燥をしたいとき
洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄をしたいとき	洗浄 乾燥	洗濯槽の乾燥をしたいとき

「自動おそうじ」〈洗浄〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉または「自動おそうじ」〈乾燥〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートします)
脱水運転終了後、ドアを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)

5 ドアを閉め、点滅中の スタート 一時停止 を押す

(「自動おそうじ」〈乾燥〉運転がスタートし、自動で終了します)
ドラム内に洗濯物が入っていないことを確認してからドアを閉めてください。

- 「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、最終すすぎ行程におそうじが作動するため、水道水の使用量が約13L増えます。また、運転時間が約8分長くなります。
- 「自動おそうじ」〈洗浄〉の場合：設定または解除は、スタートボタンを押したときに記憶されます。
- 「自動おそうじ」〈乾燥〉の場合：設定は記憶されません。運転ごとに設定してください。
- 脱水運転終了後、ドアを開けずにそのまま1時間放置すると、自動で電源が切れます。
- 洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動で電源が切れます。
- 「自動おそうじ」〈乾燥〉運転は、30分間の乾燥運転でドラムを乾燥させます。

自動おそうじ運転中の排水音が気になる

自動おそうじ運転中に、排水ホースに風を流すことで、排水ホース内の残水を押し出す運転をします。

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 脱水 を3秒以上押す

3 切 を押し、電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

1	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音で お知らせ します
0	設定なし	「ピー」音で お知らせ します

水温が低くても、しっかり汚れを落としたい（センサーホット高洗浄）

水温を自動で検知して、水温が低い場合は高濃度洗剤液をしみ込ませた衣類に温風を吹きつけ洗剤を活性化させて洗浄力を高めます。
センサーホット高洗浄を設定すると、eco水センサーシステムは自動で解除されます。
eco水センサーを設定する場合は、再度設定してください。→(P.59)

こんなときは作動しません

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」「スチームアイロン」運転
●水が入った状態でスタートした場合　●水温が約13℃を超えている場合

設定のしかた

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 または 洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

3 ホット高洗浄 を押す → センサーホット高洗浄 → 表示なし

「ホット高洗浄」を押すごとに、表示が切り替わります。

4 スタート 一時停止 を押す

●センサーホット高洗浄を設定すると、通常運転より運転時間が約16分長くなり、消費電力量も増えます。
●作動中は、「センサーホット高洗浄」が点滅し、終了後、消灯します。
●センサーホット高洗浄設定時は、洗濯物の量を計測したあとからセンサーホット高洗浄作動終了まで、各設定の変更はできません。

ホット高洗浄	表示	運転制御
1回押し	センサーホット高洗浄	水温が約13℃以下の場合に自動で温風を吹きつけます(センサーホット高洗浄)
2回押し	表示なし	センサーホット高洗浄を作動させない

お手入れ

洗濯乾燥機の性能を十分発揮させ、長くお使いいただくため、お手入れの方法について説明します。

糸くずフィルター

定期的にお手入れしてください。
お知らせ表示「C17」が表示されていなくても、定期的にお手入れしていただくことをおすすめします。
糸くずフィルターが目詰まりすると、洗剤液が通過しにくくなり、排水ができなくなる原因になります。

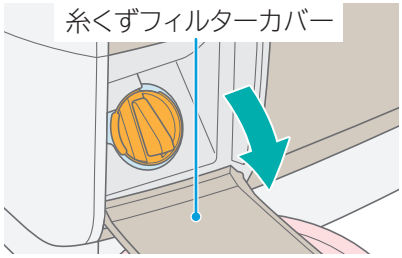
●運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、脱水してから外してください。

「糸くずフィルター」と「C17」は、「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。
(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)
一度電源を切り、糸くずフィルターのお手入れをしてください。
再度電源を入れると表示が消えます。

準備

糸くずフィルターを外す前に脱水運転を行い、排水されたことを確認する→(P.48)

「C02」が表示された場合は、ドラムに多量の水が残っているおそれがあります。その状態で糸くずフィルターを外すと、水が勢いよく出て床面をぬらしてしまうことがあるので、糸くずフィルターは外さないでください。



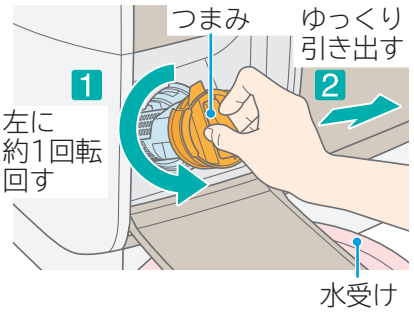
1 糸くずフィルターカバーを開ける

2 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつまみを左に約1回転回す

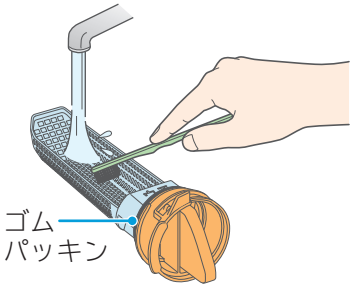
2 糸くずフィルターを手前にゆっくり引き出す

●残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
●糸くずフィルター内部にたまった糸くずが本体内部に落ちないように注意してください。
●糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、ぞうきんなどでふき取ってください。



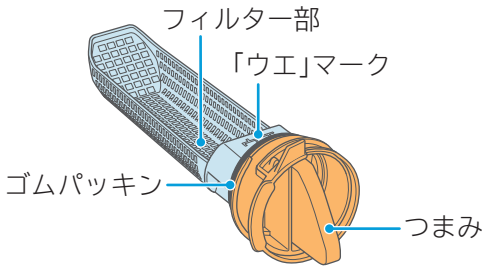
3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。
●ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。ゴムパッキンについたグリースをふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。



4 糸くずフィルターのフィルター部の「ウエ」マークを上に向ける

●糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
●糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

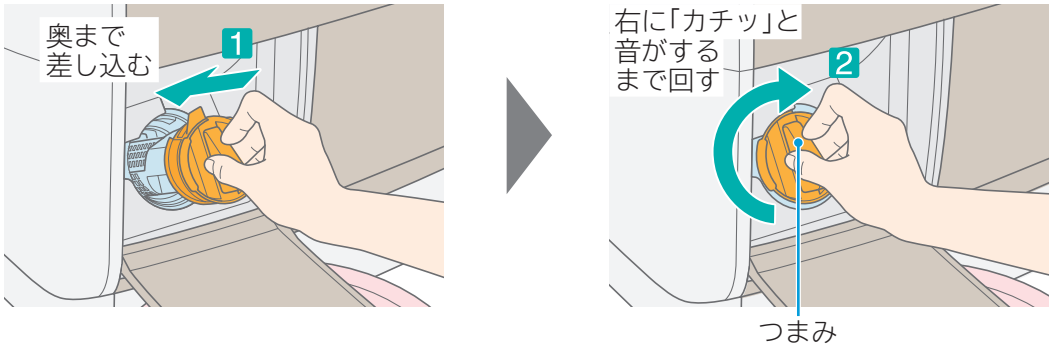


5 糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターを奥まで差し込む

2 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

つまみが右に「カチッ」と音がするまで回されていないと「C16」が表示され、運転できません。→(P.71)



6 糸くずフィルターカバーを閉める

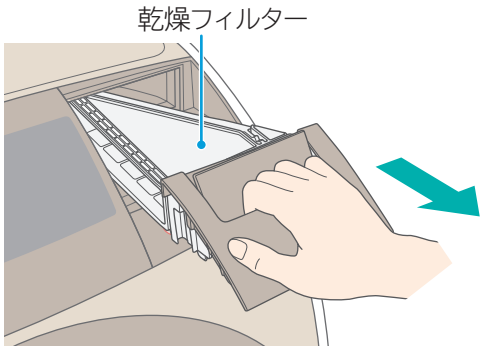
●糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替えてください。→(P.91)
水漏れや故障の原因になります。
●糸くずフィルターはしっかり取り付けないと、水漏れを防ぐため、「糸くずフィルター」と「C16」が表示され運転できません。→(P.71)

お手入れ(つづき)

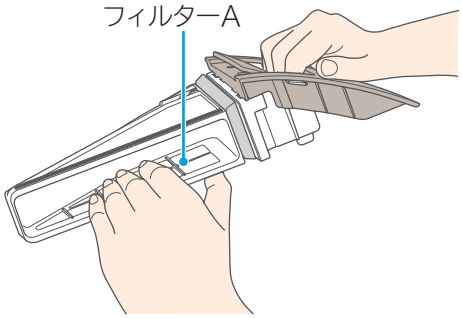
乾燥フィルター

乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。
衣類の量や種類により、乾燥フィルター内の糸くずが少ない場合があります。

1 乾燥フィルターを手前に引き出して取り出す

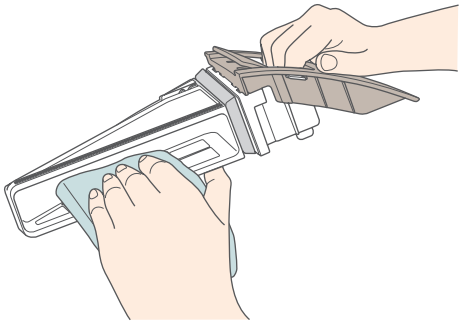


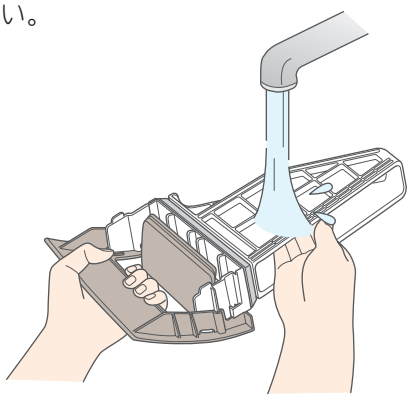
2 フィルターAに付着した糸くずなどを取り除く



汚れがひどい場合は湿った布で拭きとるか水で洗い流す

水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。





●「乾燥フィルター」が点滅した場合、そのまま運転を続けると、「乾燥時間が長い」、「乾きが悪い」などの原因になります。→(P.71)
●取り付けたあと、電源を入れ、「乾燥フィルター」が表示されていても、スタートボタンを押すと消えます。
●乾燥フィルターのお手入れをしたあとに、「洗乾」または「乾燥」運転を20回運転するたびに表示します。
(糸くずのたまり具合が少ない場合でも表示します)

お願い 乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.91)

乾燥フィルター差し込み口

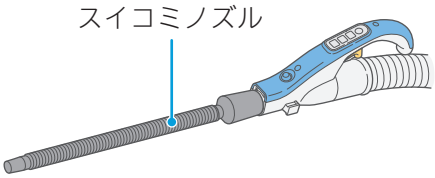
「乾燥フィルター」表示が消えなかったり、「C06」が表示される場合は、お手入れしてください。
乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。

1 入 を押し、電源を入れる

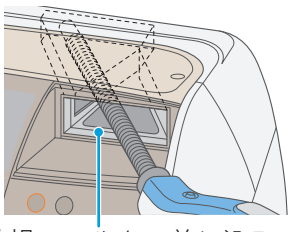
2 自動おそうじ を3秒以上押す

スイコミノズルを奥まで入れるため、洗濯乾燥機に準備をさせる操作です。
残時間表示部に「－－－」を表示し、電源が切れます。

3 表示が消えたあと、乾燥フィルターを取り出す

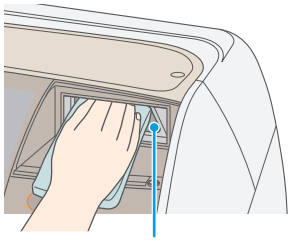


4 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付け、乾燥フィルター差し込み口の奥の上下の面に付着した糸くずを吸い取る



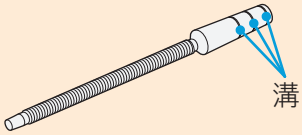
5 フィルターBに付着した糸くずを湿った布でふき取る

ふいたあとは、よく乾かしてから運転してください。



6 乾燥フィルターを元どおりしっかり取り付ける

●フィルターB部に先のとがったものを入れてお手入れしないでください。
フィルターのネットが破れて、故障の原因になります。
●スイコミノズルが掃除機の吸口にしっかり入らない場合は、溝部を切断して調整してください。
切断面をなめらかに処理してご使用ください。
●お手入れは、乾燥フィルターが乾いている状態で行ってください。
糸くずに含まれている水分により、掃除機の故障を防ぐためです。



お手入れ(つづき)

洗剤ケース

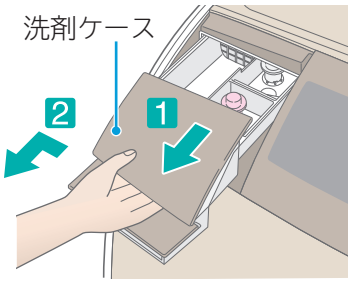
洗剤やソフト仕上剤が付着していたり、汚れていたら、水で洗い流してください。
洗剤ケースに残って固まった洗剤などがあると、ケースに給水されたときにはがれ、本体内部に詰まり、水漏れや液体洗剤投入口、ソフト仕上剤投入口の残水の原因になります。

1 洗剤ケースを取り外す

1 洗剤ケースを手前に止まるまで引く

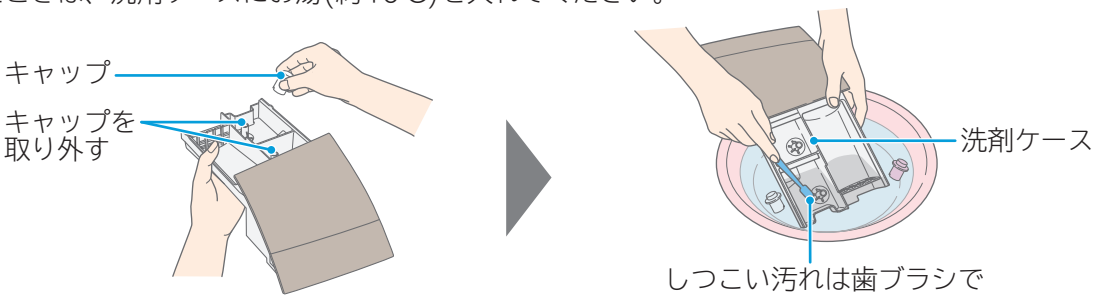
2 左に洗剤ケースを押しながら再度、手前に引く

洗剤ケース内に水が残っていることがあります。
引き出すときはこぼさないよう、注意してください。



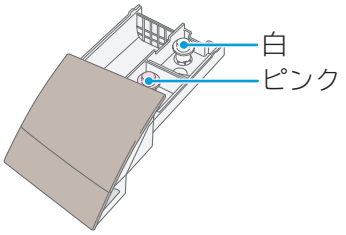
2 洗剤ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

- 洗剤やソフト仕上剤投入部、キャップ、キャップの穴など、洗剤が付着しているところを掃除してください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約40℃)を入れてください。



3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

- キャップ(2か所)が取り付けられていることを確認してください。
- 右側手前にソフト仕上剤投入口用キャップ(ピンク)、右側奥に液体洗剤投入口用キャップ(白)を取り付けてください。



洗剤ケース差し込み口周辺

定期的(1回／週)に、または洗剤やソフト仕上剤が付着していたり汚れていたら、湿った布でふき取ってください。

1 洗剤ケースを取り外す

2 洗剤ケースの周囲を湿った布でふく

3 洗剤ケースを元どおり取り付ける

洗剤ケースの上側

洗剤ケースの下側

本体、ドラム

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

●水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着して酸化し、変色する場合があります。
気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。

●本体の水滴や汚れ、ドアなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷み(表示のはがれなど)やさびが発生したり、破損することがあります。

●ドア内側のガラス面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。

●ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。

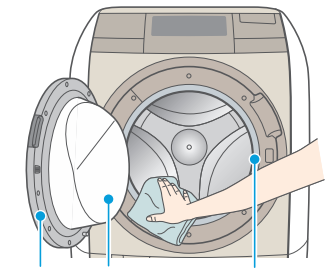
●ステンレスドラムやドア周辺の金属部はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどのドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・ドラム内、ドア周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

●ドラムの汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、ドラムのカビ発生を防止したいときは「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.38)

●ドアの周辺やドアパッキン周辺や裏側、ドラム内部に付着した糸くずなどは毎回ふき取ってください。
ドアパッキンとドアの間に糸くずが付いて水漏れしたり、糸くずが洗濯物に付着する原因になります。
・ふき取っても洗濯物に糸くずが付着する場合には、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。→(P.38)
(洗濯槽クリーナーは使用しなくてもお手入れできます)

●ドアパッキン周辺をお手入れしたとき、雑巾や布などをドアパッキンへかけたりしないでください。
ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。



水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

水栓のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓を閉めて点検・修理をご相談ください。→(P.94)

お手入れ(つづき)

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓を閉める

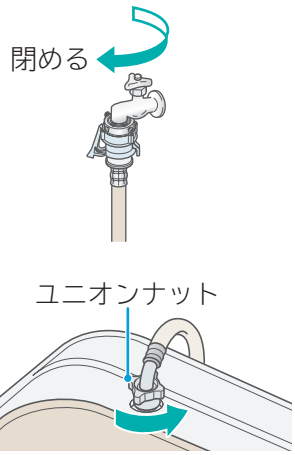
1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート 一時停止 を押し、約10秒間運転させる

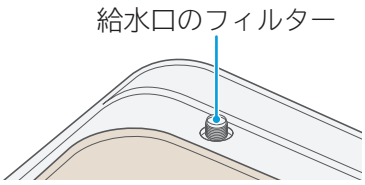
4 スタート 一時停止 を押してから 切 を押し、電源を切る

5 ユニオンナットを緩め、給水ホースを外す



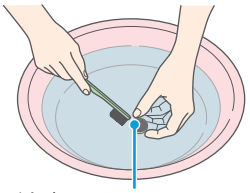
2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。
取り付けていないと、給水弁の故障の原因になります。



3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける →(据付説明書 P.25)

取り付けていないと、水漏れの原因になります。

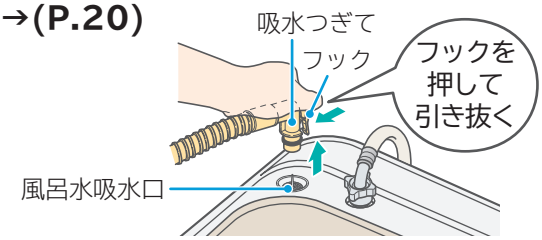


風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

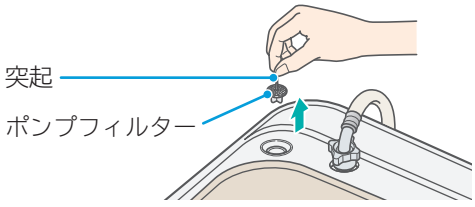
1 吸水つぎてのフックを押して、お湯取ホースを外す→(P.20)

吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜いてください。



2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。



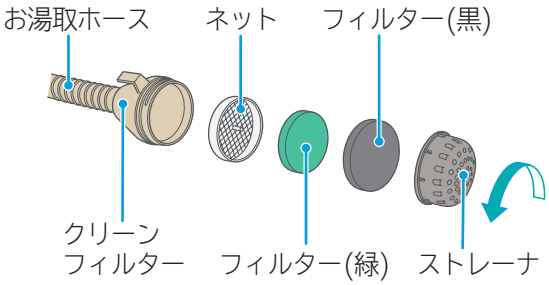
3 元どおり取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

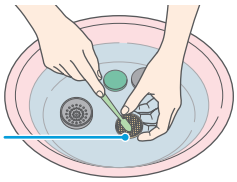
1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプの故障の原因になります。



2 ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする

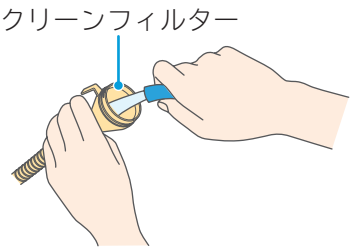
3 ネットは歯ブラシなどで掃除する



4 水気をふき取り、元どおり取り付ける

ホース内部のお手入れ

強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミを洗い流す。



排水口・排水トラップ

お願い 「C02」が表示された場合にはドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合がありますので、糸くずフィルターは外さないでください。

月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」「C18」が表示されたりした場合にお手入れしてください。

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認し、排水ホースを排水口から外す

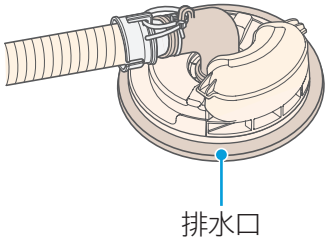
排水ホース内の残水が溢れ出る場合があるため、水受けを排水口の近くに置いて、残水を受けてください。

2 排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3 排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転を行い、排水されることを確認する

先端が排水口または排水トラップにしっかり差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)



- ●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
- ●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。**→(P.90)**
- ●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管にしっかり差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)**→(据付説明書 P.14～17)**

お困りのとき

付属品のDVDもご覧ください。
下記以外が表示されたときは→(P.81、82)

残時間表示部にお知らせ表示されたとき

お知らせ表示されたときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。

「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。
それでも同様にお知らせ表示されたときは、「直しかた」の項目を確認してください。

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)

- ●電源を入れ、「スタート」ボタンを押さないで20分経過すると、自動で電源が切れます。
- ●一時停止の状態で、1時間(乾燥運転途中の場合は15分)以上放置すると、自動的に電源が切れます。
- ●運転が終了すると、自動で電源が切れます。
- ●お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた
C 01 給水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→(P.68) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.89) スタート 一時停止 を押して運転開始
C 02 排水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 →(据付説明書 P.12～14) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが5m以上になっていませんか。 5m以下にしてください。また、敷居を超える場合は、2m以下にしてください。 ●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。→(P.69) ※乾燥運転時に表示されたときは、上記内容を確認し、それでも直らない場合は、一度電源を切り、洗濯の脱水のみを運転してください。 スタート 一時停止 を押して運転開始
C 03 ドアが開いています	●ドアが開いていませんか。 ドラムが回転するときは、危険防止のため、ドアがロックされます→(P.22) ●ドアハンドルを引いたままにしていませんか。 ドアハンドルを元に戻してください。 ドアを閉め スタート 一時停止 を押して運転開始
C 04 衣類片寄り 脱水されません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物をできるだけ広げて、ドラム内に入れ直してください。 ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●毛布など大物の洗濯物が多く入っていませんか。 大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体にガタつきがないか、傾いた床面に設置していませんか。 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書 P.24) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた
C 06 自動運転(最大4～10時間)で乾燥されません	切を押して電源を切る ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 目詰まりしている場合は、お手入れしてください。 →(P.64、65) ●洗濯物を脱水しましたか。またはからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。(乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 確認後 入 を押して運転開始
C 08 ドアのロック、またはロック解除されません	スタート 一時停止を押して一時停止 ●ドアがしっかり閉まっていますか。 ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ●ドアのロック解除が十分にできていない可能性があります。 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
C 14 振動センサーが誤作動しています	切を押して電源を切る 振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。 確認後 入 を押して運転開始
C 16 糸くずフィルター 糸くずフィルターが正しく取り付けられていません	糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して取り付けてください。→(P.62、63) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
C 17 糸くずフィルター 糸くずフィルターのお手入れ	切を押して電源を切る 「洗濯」または「洗▸乾」を30回運転するたびに表示されます。 (糸くずのたまり具合が少ないときでも表示されます) 目詰まりしている場合はお手入れしてください。 →(P.62、63) 確認後 入 を押して運転開始
C 18 脱水されません	スタート 一時停止を押して一時停止 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●泡が多量に発生していませんか。 1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.48) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
C 19 乾燥容量が多すぎます	スタート 一時停止を押して一時停止 ●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 洗濯物の量を減らしてください。 (乾燥できる洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
C 20 ドラムが回転しません	スタート 一時停止を押して一時停止 ●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物がからまっていませんか。 洗濯物をほぐしてください。 ●泡が多量に発生していませんか。 1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.48) ●電源コードを延長していませんか。 ●同じコンセントにほかの機器を接続していませんか。 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
乾燥フィルター 乾燥フィルターが目詰まりしています	切を押して電源を切る ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 目詰まりしている場合はお手入れしてください。 →(P.64、65)(ドアを開けると表示は消灯します) 電源を入れると「乾燥フィルター」を表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます。 ●「洗▸乾」または「乾燥」を20回運転するたびに表示します。 (糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します) 確認後 入 を押して運転開始

次のような場合は使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.95)

●上記のC○○が表示されたあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も繰り返し表示される場合。

●上記以外のF○○、C○○が表示されたあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も繰り返し表示される場合。

お困りのとき(つづき)

こんな音がしたとき

次のような音は、正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属品のDVDをご覧ください。

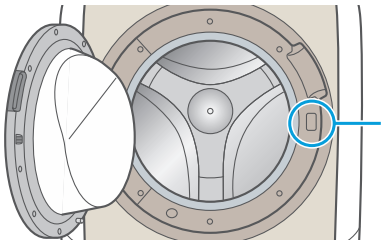
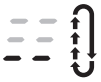
こんな音がしたときは		音の原因(故障ではありません)
洗濯運転しているとき	ズズズッ	循環ポンプが空気を吸い込む音です。 循環ポンプの音が一時的に大きくなることがあります。
	シャー	洗いやすすぎの泡を低減するためのシャワー水を流している音です。
	ウォーン	循環ポンプの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ブーン	風呂水ポンプの運転音です。
	キィーン	モーターや循環ポンプの運転音です。 脱水はドラムの回転する速度が段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると音が大きくなることがあります。
	ポコポコ	排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生する音です。
	シャー・ポコポコ	すすぎ運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転しているとき	ブォー	ジェット送風ファンやモーターの運転音です。 乾燥運転中にジェット送風ファンの音が一時的に大きくなることがあります。
	キィーン	
	シャー	除湿乾燥用の冷却水を流している音です。
	ポコポコ	排水ホースから出る空気が、排水ホース内部や排水トラップにたまった水と混ざることで発生する音です。
		乾燥フィルターが目詰まりし、槽内の圧力が変化して発生する音です。
	シャパシャパ	排水トラップ内に送っている空気が、排水トラップ内の水に当たっている音です。
	ヴォー	運転条件により、排水ホースに流れる空気が増え、音が大きくなることがあります。
	ピー	乾燥フィルターが奥までしっかり取り付けられていないとき発生する音です。
お湯取運転しているとき	ブーン	風呂水ポンプの運転音です。
	ポコポコ	風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
❶音	ドラムを動かすと水の音がする	脱水時のバランスをとるために、バランスリングに入れてある水の音です。
	給水音が大きい	水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。 気になる場合は、水栓を絞ってください。
	排水口から音がする	空冷除湿方式では、乾燥運転中に湿った空気を排水口へ排出しているため、排水口から音がする場合があります。 気になる場合は設定を変更してください。**→(P.58 除湿方式を変更する)**
	運転終了時に音が大きくなる	ジェット送風ファンの動作確認のために送風運転しています。
	乾燥運転終了時に水が流れる音がする	排水口からのにおいの逆流を防ぐために、排水トラップへ水をためている音です。
❷振動	振動や騒音が気になる	輸送用ボルトが取り付けられたままになっていないか確認してください。 **→(据付説明書 P.5)**
		付属品の水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。 **→(据付説明書 P.24)**
		ドラム式洗濯乾燥機は横向きに回転しているため、振動が床に伝わりやすくなります。 低振動モードに設定してください。**→(P.57 脱水運転時の振動や音を抑える)** 床が弱い場合には、別売りの「補強板」をご使用ください。**→(据付説明書 P.6)**
❸給水口・給水	給水ホースから水漏れする	水栓の形状が合っているか確認をしてください。**→(据付説明書 P.7)**
		ワンタッチつぎてやユニオンナットの締め付けに緩みがないか確認してください。 **→(据付説明書 P.8)**
		水栓を長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。 専門工事店へご相談することをおすすめします。
	洗い・すすぎの途中で給水する	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡センサーが検知して排水・給水することがあります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**
	一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる	給水中に本体内部の配管経路に残った水が出てくる場合があります。
	給水が止まらない	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡を消すための給水をします。 (最大15分間) 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**

お困りのとき(つづき)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
④ 排水口・排水	**排水口が詰まる**	排水口を定期的にお手入れしてください。**→(P.69 排水口・排水トラップ)** それでも詰まる場合は、別売りの「糸くずボックスWLB-5」を設置することをおすすめします。**→(P.90 別売り部品)**
	排水口の周りがぬれている(泡立ち、ぬれている)	排水ホースや排水エルボ、排水トラップカバーが正しく設置されているか確認してください。**→(据付説明書 P.14～17)**
		空冷除湿方式では、乾燥運転中に湿った空気を排水口に排出するため際、排水トラップカバーから水が出て周囲がぬれる場合があります。 気になる場合は設定を変更してください。**→(P.58 除湿方式を変更する)**
		洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**
⑤ ドア	**ドアが開かない**	電源が入っている状態で「 ロック 」または「 高温 」が点灯しているときは、ドアを開けられません。**→(P.23、24 運転中にドアを開けるとき、ドアのロックを解除する)**
		ドアロックを設定している場合は解除してください。 **→(P.24 ドアロック(チャイルドロック)について)**
		水位が高いとドアのロックが解除されません。ドアを開けたいときは、脱水運転をして排水してください。
		ドラムやジェット送風ファンが回転しているときは、ドアは開けられません。 回転が止まるまで、お待ちください。
	ドアが閉まらない	ドアロック部に異物が詰まっていないか確認してください。  ドア中央右側(BD-V9700Rの場合は中央左側)を押して、しっかり閉めてください。
⑥ ドラム	**初めて使用するのに、ドラムや排水ホースがぬれている**	工場出荷時の動作確認に使用した際の残水や結露した水分でぬれている場合があります。
⑦ 電源	**運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる**	テレビやラジオなど、ノイズが出る機器が本体の側にあると電源が切れる場合があります。 一度電源プラグを抜き差ししたあと、再度運転してください。
		ドラムを回転させるモータの温度が規定値を超えたときに、安全のため電源が切れます。 約1時間待ってから、再度運転してください。
	電源「切」ボタンを押しても表示が消えない	乾燥運転中に電源「切」ボタンを押すと、排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためています。 約3分後に電源が切れます。  排水トラップに水をためる動作中 (下から順次表示)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑧ 洗剤ケース	洗剤ケースに水が残っている	キャップが奥までしっかり取り付いているか確認してください。
		投入口やキャップが汚れている場合は、お手入れをしてください。 **→(P.66 洗剤ケース)**
		本体が傾いて据え付けられていると、洗剤ケース内の水が抜けきらない場合があります。 付属品の水準器の気泡が円の中に入っているか確認してください。 **→(据付説明書 P.24)**
		液体洗剤、ソフト仕上剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため少し水が残ります。
⑨ 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている(湿っている)	洗濯運転のみでも結露が発生し、湿っている場合があります。 特に、温風ミストシャワー洗浄やお湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。湿っている場合は、乾燥フィルターを外して乾いた布でふき取る、または自然乾燥させてください。
		乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、湿っている場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていると湿る場合があります。 乾燥フィルターのお手入れをしてください。**→(P.64、65 乾燥フィルター)**
	乾燥フィルターにほこりがたまらない	乾燥運転時の除湿方式が「水冷除湿方式」に設定のとき、ほこりは水冷除湿用の水と一緒に排出されるため、たまるほこりの量が少なくなる場合があります。
⑩ 風呂水吸水口・風呂水吸水	お湯取設定しても風呂水給水されない	運転スタート後に水道水を使用する工程があります。 水栓が開いているか確認してください。**→(P.20、21 風呂水(お湯取)を使う)**
		お湯取ホースが正しくセットされているか確認してください。 **→(P.20 お湯取運転の準備)**
		風呂水ポンプが動作しても、お湯取ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるのに約1～3分間かかります。
		運転スタート後、12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていないか確認してください。**→(P.69 お湯取ホース・クリーンフィルター)**
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水できない場合があります。 使用しないでください。
		風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに5秒間水道水を給水する場合があります。 (2回まで)
	浴槽内の風呂水が減らない	ドラム式洗濯乾燥機は節水型のため、風呂水使用量も少なく、風呂水を吸水していないように見える場合もあります。
		洗濯物の量が少ないとき(2kg以下)、吸水しない場合があります。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑪ 本体	**表示部がくもる**	乾燥運転時、ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。 くもりが消えるまでしばらくお待ちください。
	乾燥運転時に床面がぬれている	乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 別売りの「洗濯機用トレーYT-1」の設置をおすすめします。→**(P.90 別売り部品)**

本体の運転動作

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑫ eco水センサーシステム	**eco水センサーの表示が点灯しない**	標準コース(洗濯、洗▸乾)の洗濯工程でのみ作動します。設定を確認してください。 →**(P.59 eco水センサーシステムを設定・解除する)**
		標準コース(洗濯、洗▸乾)の洗濯行程でのみ作動します。
	eco水センサーの表示が消えてしまう	下記の場合、eco水センサーが設定できないため自動で解除(消灯)します。 ・標準コースを選択しても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、センサーホット高洗浄を設定した場合。 ・ドラム内にあらかじめ水が入った状態(約3L以上)で運転を開始した場合。 ・洗濯途中で行程を変更した場合。
	洗剤量表示または運転時間が変化しない(減らない)	お湯取設定の場合は変化しません。
		洗剤量目安表示が0.3杯の場合は変化しません。
		お住まいの地域(水の硬度や水温)、使用条件(洗剤の種類や投入量、汚れの種類や量)によっては変化しないことがあります。 ・硬水地域や水温が低い場合は洗剤の泡立ちが悪いため、洗剤量、運転時間を減らしません。 ※同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。
	すすぎの設定が1回に変化するまたは変化しない(減らない)	濃縮洗剤(すすぎ1回専用洗剤)の場合に洗剤のすすぎやすさを検知してすすぎ回数を変化します。 洗剤の種類や投入量によっては、変化しない場合があります。
		洗剤の種類や量を計測して、洗剤のすすぎやすさを制御しています。 洗剤の種類によっては、すすぎ回数を減らしません。

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
13 自動おそうじ	自動おそうじが設定できない	設定できないコースがあります。設定可能なコースを確認してください。 **→(P.60 自動おそうじを設定する)**
	自動おそうじを設定していても動作しない	洗濯物の片寄りが起きた場合は動作しないことがあります。
	運転終了後に自動おそうじのLED(だいだい色)が点灯している	自動おそうじ〈乾燥〉運転の動作開始を待機している状態です。洗濯物を取り出し、ドアを閉めて「スタート」ボタンを押してください。 **→(P.60「自動おそうじ」〈乾燥〉を設定する場合)**
14 運転動作	スタートボタンを押すと水が抜ける	ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**
		洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。 (残時間表示は増えますが、すすぎ回数の表示は変わりません)
		すすぎ行程での脱水時に洗濯物の片寄りを直せなかった場合は、自動で「注水すすぎ」に変更します。
		すすぎ設定を2回以上に設定している場合、すすぎ1回目は回転スプレーすすぎになります。
	シャワーすすぎを設定しているのにためすすぎになる	シャワーすすぎ中に振動が大きくなったときは、洗濯物をほぐすためにためすすぎになる場合があります。
	「注水」が表示しているのに注水しない	最終すすぎが注水の場合、注水すすぎの途中からソフト仕上剤を浸透させるため、注水を行いません。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きると洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水運転中に「高温」が点灯する	「柔らか」コースを運転していると、脱水運転中にヒーターを使用しているため、「高温」が点灯します。
	運転中に靴下やハンカチがドアの内側とドアパッキンの間に挟まる	洗濯物の量が多いときには、靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転してください。
		小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。
		別売りの「お洗濯キャップ」をご使用ください。**→(P.90 別売り部品)**

お困りのとき(つづき)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
14 運転動作	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	ほぐし脱水中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるため電源が切れます。
	脱水後にほぐし動作をしない	「ほぐし脱水」が設定されているか確認してください。 **→(P.58 脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水))**
		すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。
		洗濯物が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行わない場合があります。
	脱水が不足していると感じる	脱水の時間設定を長くしてください。気になる場合は、脱水具合を調節してください。 **→(P.53 脱水具合を調節する)**
	運転終了時にドアの内側や下部、ドアパッキンに水滴がつく	洗濯や脱水中の水滴が飛び散って付着したり、付着した水が垂れたりしたものです。 気になる場合は、タオルなどで拭き取ってください。
		「自動おそうじ」〈洗浄〉が設定されているか確認してください。 自動おそうじ運転時のシャワー水が付着したものです。
	運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはり付く	下記をお試しください。 ・「ほぐし脱水」を設定してください。**→(P.58 脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水))** ・「柔らか」コースを運転してください。 ・少量の洗濯物の時は、洗濯物の量を増やして運転してください。
		それでも洗濯物がはり付くときは ・ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。 ・「洗乾」運転の場合、乾燥行程の脱水モードを「低速モード」に変更してください。 **→(P.57「洗乾」運転時の振動や音を抑える)**
	乾燥運転中に水を使用している	「乾燥15分」「節電静止乾燥」「ナイト」コースでは、乾燥運転中に水を使用します。
		「水冷除湿方式」に設定しているか確認してください。**→(P.58 除湿方式を変更する)**
		使用環境(水温や室温)や洗濯物の量、配管状態によって、水を使用する場合があります。
	洗濯コースで「しっかり」が設定できない	脱水の時間設定が1分の場合、「ふつう」「弱め」のみ設定できます。
	「節電」「節電静止乾燥」コースが設定できない	「水冷除湿方式」の場合は設定できません。設定を変更してください。 **→(P.58 除湿方式を変更する)**
	洗い動作中にドラムが回転していない	洗濯物の片寄り具合によっては、洗剤溶かし動作後、少しの間片寄りによる振動を防ぐため、ドラムを回転させません。
	洗い動作中に押し洗いをしていない	洗濯物の量が少ないときや片寄り具合によっては、洗濯物の片寄りによる振動を防ぐため、押し洗いをしません。
		「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは、押し洗い運転はしません。
	洗い動作中に排水する	泡の発生を抑制するために、洗い動作中に洗いの水を一時排水し、注水を行う場合があります。

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑮ 運転時間	**運転時間が長い**	脱水運転中に洗濯物の片寄りが発生すると、片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**
		センサーホット高洗浄を設定している場合は、自動で運転時間を延長することがあります。 **→(P.61 水温が低くても、しっかり汚れを落としたい(センサーホット高洗浄))**
	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。**→(P.46 予約運転をする)**
	洗濯時間が長い	水温が13℃以下の場合は、自動で洗濯時間が長くなることがあります。
	乾燥時間が長い	厚手のものと薄手のものは、分けて乾燥すると運転時間が短くなります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥フィルターは乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。 **→(P.64、65 乾燥フィルター)**
		水栓が開いているか確認してください。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転のみの場合も同様です。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていないか確認してください。**→(P.68 給水口)**
		排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをしてください。**→(P.69 排水口・排水トラップ)**
		排水ホースが正しく取り付けられているか確認してください。 **→(P.12 据え付け状態の確認、据付説明書 P.14～17)** また、つぶれたり、凍結したりしていないか確認してください。
		給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑮ 運転時間	乾燥時間が長い	本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないか確認してください。 室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
		脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
		配管状態によっては、乾燥途中で水を使う運転になる場合があり、そのときは時間が長くなることがあります。
		洗▶乾コースで、乾燥時間30、60、90分を設定した場合でも、衣類の片寄り具合によっては脱水に時間がかかるため、乾燥時間が長くなることがあります。

操作パネルの表示内容〔「C○○」などの表示が出たとき→(P.70、71)〕

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑯ 洗剤量表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量目安表示が多めに表示される	洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。
		厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量目安表示が少なめに表示される	洗濯物の片寄りが大きかったり、絡まっていたりすると、正確に洗濯物の量が計測できないため、少なめに計測されます。 片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。
	洗剤量目安表示が遅い・表示が出ない	洗濯物の量の計測には、30秒～2分かかります。 ドラム内に約3L以上の水が入っている状態でスタートした場合や、「槽洗浄」コースでは表示が出ません。
	「おいそぎ」コースで洗剤量目安表示の0.9杯が または1.0杯が表示されない	「おいそぎ」コースの場合、洗剤量目安表示は0.3、0.6、0.7杯のいずれかの表示となります。
⑰ 運転中表示	「スタート」ボタンのLED表示を消したい	電源を入れたときのLED表示を消灯させることはできません。 「スタート」ボタンを押すと消灯します。
	「スタート」ボタンが点滅している	自動おそうじ〈乾燥〉運転の動作開始を待機している状態です。 洗濯物を取り出し、ドアを閉めて「スタート」ボタンを押してください。 **→(P.60「自動おそうじ」<乾燥>を設定する場合)**
	「泡消し運転中」が表示される	洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分間運転時間が長くなります。洗剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)**
	すすぎ運転中に「－」が点滅する	清水すすぎ中は「－」が表示します。**→(P.54 お湯取運転の最後に水道水ですすぐ)** また、清水すすぎを設定した場合には、「自動おそうじ」動作中も、すすぎボタンの上に「－」が表示されます。
	「衣類片寄り直し中」が表示される	洗濯物の片寄りが大きいと、運転を見直すため表示されます。
	「時間見直し中」が表示される	乾燥中の残時間を見直しています。
	「槽内冷却中」が表示される	ドラム内部が高温のため、ドラムを冷却しています。
	「切」ボタンを押すと、乾燥時間表示が順次点灯する	排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためています。 動作中は「切」ボタンを押しても電源は切れません。(約3分後に電源が切れます)

お困りのとき(つづき)

こんなときは		こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
⑱ 残時間表示	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する。	洗濯物の乾きが足りない場合に、運転時間を自動で追加しています。 (1～2時間運転を続けることがあります)
	脱水運転後に残時間が点滅する	ほぐし脱水中の表示です。**→(P.58 脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水))**
		ほぐし脱水中に「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
		「柔らか」コースでの脱水運転中に、洗濯物に温風を吹きかける動作をしているときの表示です。
	脱水の設定時間より残時間表示が多い	残時間には、実際の運転時間と洗濯物の片寄りを修正する動作などの時間が含まれ、残時間表示が多くなります。
	運転開始直後の残時間表示が前回よりも長くなっている	前回運転したときの給水時間が長かった場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていないか確認してください。**→(P.68 給水口)**
		排水口に詰まりがないか、排水ホースがつぶれていないか確認してください。 **→(P.69 排水口・排水トラップ)**
	残時間1分表示が長い	「スチームアイロン」コース運転時、ドラム内の温度を下げる冷却運転を追加するため、時間が長くなります。
⑲ 液晶（バックライト）	液晶の表示が見えにくい(暗い/明るい)	見る角度や設置環境、周囲の状態によって見えにくい場合があります。
	液晶のバックライトが消えている	予約設定時の待機中は、バックライトを消灯します。 **→(P.56 操作パネルのバックライトを消す)** 予約ボタンを押している間は点灯し、予約設定内容が確認できます。
		バックライトの自動消灯機能の設定内容を確認してください。 **→(P.56 操作パネルのバックライトを消す)**
	液晶の表示が運転中に濃くなったり薄くなる	液晶の特性であり、見る角度や表示内容によっては表示の濃度が変化します。
	液晶の一部分が黒くなる	乾いた布で操作パネルをふいたあとなどに、静電気の影響で液晶の一部分が黒くなる場合があります。放置しておくと元に戻ります。

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
20 洗剤残りがある(白いものが残る)	洗剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れて下さい。**→(P.18 洗剤や仕上剤の使いかた)** ・直接ドラムに入れると溶け残る場合があります。 ・パワージェルボールなどの洗剤は、直接ドラムに入れてください。
	固まった洗剤を入れると溶け残りのほかに水漏れの原因にもなります。 細かく砕いてから粉末洗剤・粉末漂白剤投入口に入れてください。
	粉石けん(天然油脂)は使用できません。故障・水漏れの原因になります。
	洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)** 洗剤の種類によっては、水温が低いときに溶け残ることがあります。
	それでも洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しください。 ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.45 運転内容を変える)** ・液体洗剤をご使用ください。
21 糸くずが気になる	糸くずフィルターをお手入れしてください。**→(P.62、63 糸くずフィルター)**
	「槽洗浄」コースを運転してください。**→(P.38、39 槽洗浄コース)** ・ドラム内部に固形の汚れ(糸くずなどの固まり)がたい積していることがあります。 ・タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。
	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しください。 ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.45 運転内容を変える)** ・糸くずが気になるものは裏返して運転してください。 ・タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
22 汚れ落ちが悪い	洗剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れて下さい。**→(P.18 洗剤や仕上剤の使いかた)** 直接ドラムに入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。
	洗剤は表示に従って適量を入れてください。**→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)** ・洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなります。 ・洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生して、たたき洗いの効果が小さくなったり、洗濯途中で泡消し動作(排水・給水する)を行ったりする場合があるため汚れ落ちが悪くなります。
	洗濯物を入れ過ぎていないか確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。 **→(P.27 詳細設定)**
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは下記をお試しください。 ・予洗いをして、洗い時間を長く設定してください。**→(P.45 運転内容を変える)** ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.45 運転内容を変える)**
	温風ミストシャワー洗浄をお試しください。 **→(P.55 皮脂汚れを落とし、黄ばみを抑制する(温風ミストシャワー洗浄))**

お困りのとき(つづき)

こんなときは	こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
23 黒ずみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れてください。 **→(P.18 洗剤や仕上剤の使いかた)**
	洗剤・ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)** ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちが悪くなり、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみの原因になります。 ・ソフト仕上剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとにソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみの原因になります。
	液体洗剤とソフト仕上剤を一緒に使用すると、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなって黒ずみが目立つことがあります。 洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物は湿ったまま長時間放置しないでください。 洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビ菌が繁殖している可能性があります。
	黒ずみを直したいときは、下記をお試しください。 【ご注意】 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。 状態によっては完全に直せない場合があります。 ・３倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。
24 黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤は洗剤ケースの正しい投入口に入れてください。 **→(P.18 洗剤や仕上剤の使いかた)**
	洗剤・ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 **→(P.16、17 洗剤や仕上剤の使いかた)** ・洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちが悪くなって黄ばむ原因になります。 ・ソフト仕上剤を入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。 ・適量を入れても洗濯物の汚れ具合によっては、黄ばみになる場合があります。
	黄ばみを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・予洗いをする、または洗い時間を長く設定してください。 **→(P.45 運転内容を変える)** ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 **→(P.45 運転内容を変える)**
	黄ばみを直したいときは、下記をお試しください。 【ご注意】 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。 状態によっては完全に直せない場合があります。 ・３倍濃度の洗剤液に一晩つけ置きしたあと、洗濯してください。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。
	温風ミストシャワー洗浄をお試しください。 **→(P.55 皮脂汚れを落とし、黄ばみを抑制する(温風ミストシャワー洗浄))**

こんなときは	こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
25 色移りや変色が気になる	洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
	水道水に水道管のさびが含まれていないか、タオルなどで水を通して確認してください。 含まれている場合は、専門工事店へご相談ください。 色移りや変色を直したいときは、下記をお試しください。 【ご注意】 洗濯物をいためる場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の絵表示などを確認してください。 状態によっては完全に直せない場合があります。 ・白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。 ・「槽洗浄」コースを運転してください。**→(P.38、39 槽洗浄コース)**
26 洗濯物がゴワゴワする	下記をお試しください。 ・ソフト仕上剤をご使用ください。 ・「柔らか」コースで運転してください。**→(P.27 洗濯・洗濯～乾燥する)**
	乾いたあとごわつきが気になる洗濯物は、下記をお試しください。 乾燥「標準」コースの乾燥時間「30分」設定で運転してください。 **→(P.29 時間設定して運転する場合)**
	「スチームアイロン」コースで運転してください。 **→(P.42 スチームアイロンを使う)**
27 においがする	ご購入後しばらくの間、ゴム部品などのにおいがすることがあります。 使用するにつれて、においはなくなります。
	水栓が開いているか確認してください。 乾燥運転終了時、排水口からのにおいの逆流を防ぐため、排水トラップへ水をためています。
	ドラムに石けんかすが蓄積したり黒カビが発生したりすると、においの原因となります。 「槽洗浄」コースを運転してください。**→(P.38、39 槽洗浄コース)**
	黒カビの発生を抑えたいときは、下記をお試しください。 ・運転終了後、ドアを開けたままにして換気するようにください。 (子どもがドラムの中に入らないようご注意ください) ・定期的に「槽洗浄」「槽乾燥」コースを運転してください。**→(P.38、39 槽洗浄コース)**
	排水口に糸くずなどがたまっていないか確認してください。 **→(P.69 排水口・排水トラップ)** 排水口が詰まっていると、においの原因になります。
	ふたに穴のついた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられているか確認してください。**→(据付説明書 P.16、17)**
	乾燥運転時の除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください。 (ただし、乾燥運転時に使用する水の量が増えます)**→(P.58 除湿方式を変更する)** 「空冷除湿方式(工場出荷時)」の場合、設置条件(排水トラップの形状や排水管の状態など)によっては、乾燥運転中に排水口のにおいが上がってくることがあります。

お困りのとき(つづき)

こんなときは	こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
27 においがする	香りの強い洗剤やソフト仕上剤、粘性の高いものを使用すると、洗濯物に香りが強く残ることがあります。
	(入浴剤入り)風呂水を使用した場合、入浴剤の香りが洗濯物に残ることがあります。
	洗濯後や生乾きの状態で洗濯物を放置すると、においの原因になります。運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。
	排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。 においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」を販売店でお買い求めください。→**(P.90 別売り部品)** ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談の上、お買い求めください。
28 乾きムラがある・乾かない	洗濯物が多く入っていると、乾きが悪くなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。
	乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。乾燥フィルターは乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。→**(P.64、65 乾燥フィルター)**
	乾燥運転中に乾燥フィルターを外すと、乾きが悪くなる場合があります。運転中は乾燥フィルターを外さないでください。
	洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
	水栓が開いているか確認してください。「空冷除湿方式」に設定の場合でも、使用環境(水温や室温)や洗濯物の量、配管状態によって、水を使用する場合があります。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転のみの場合も同様です。
	洗濯物の組み合わせや、気温が低い場合(時に冬場など)には、乾きムラになる場合があります。 「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定してください。 **→(P.53 乾き具合)**
	排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→**(P.69 排水口・排水トラップ)**
	タオルなどの小さい洗濯物1枚で「スチームアイロン」コースを続けて運転した場合、運転終了後、ドラムの奥に水が残る場合があります。 洗濯物を追加して運転してください。

こんなときは	こんな理由があります　もしくは　ここを確認してください
29 乾燥じわが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、しわになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐし、しわを伸ばしてから乾燥運転をしてください。
	しわを抑えたいときは、下記をお試しください。 ・「風アイロン」が働くコースで運転してください。 **→(P.15 風アイロンを使う)** ・「ふんわりガード」を設定してください。 **→(P.59 乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード))** ・「スチームアイロン」コースで運転してください。 **→(P.42 スチームアイロンを使う)** ・乾燥「標準」コースの乾燥時間「30分」設定で運転してください。 生乾きのまま乾燥運転が終わりますので、運転後につり干ししてください。 **→(P.29 時間設定して運転する場合)**
	洗濯物の量が多いとしわになります。洗濯物の量を3kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転終了後、洗濯物を放置すると、洗濯物の重みでしわになる場合があります。 運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。

もしものとき

凍結のおそれがあるとき(または転居などで水抜きをするとき)

1 水栓を閉める

2 入 を押し、電源を入れる

3 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選び、スタート 一時停止 を押して運転させる

4 約10秒間運転してスタート 一時停止 を押し、切 を押し、電源を切る

給水ホース内の残水を抜きます。

5 給水ホースを外し、下に向ける

給水ホース内に残った水がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

6 お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.20)

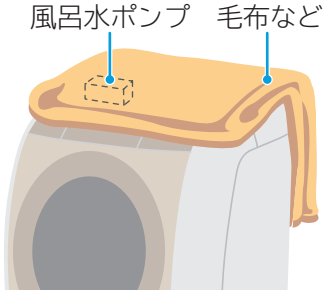
7 排水ホースを排水口に差し込む

8 入 を押し、電源を入れる

9 脱水 を押し、「1分」を設定して運転させる→(P.48)

ドラムと排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

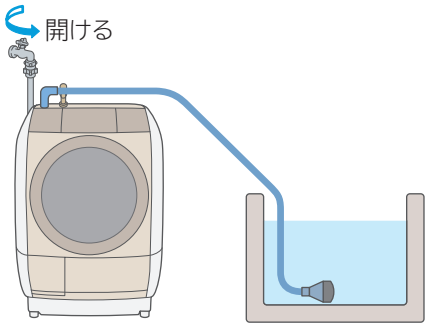


もしも凍結したとき

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

2 約40℃程度のお湯を、ドラムに約5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける



4 入 を押し、電源を入れる

5 スタート 一時停止 を押し、放置する(給水弁を解凍します)

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)

6 切 を押し、電源を切る

7 次の3点を確認する

(1)手でドラムを回せるかどうか

(2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→**(P.48)**を設定してスタートし、排水するかどうか

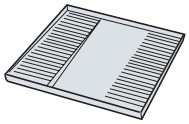
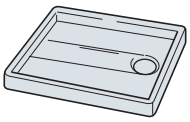
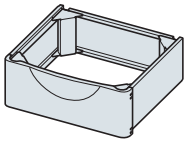
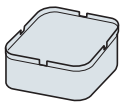
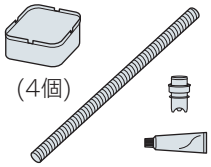
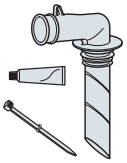
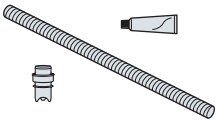
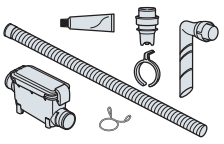
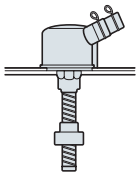
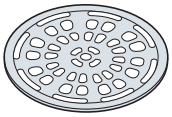
(3)風呂水が吸水されるかどうか（「標準」コースでお湯取設定して運転する）

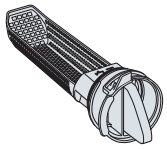
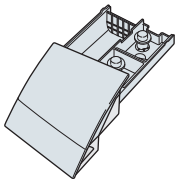
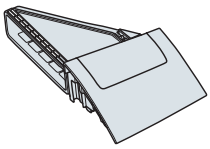
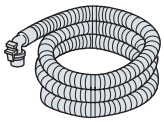
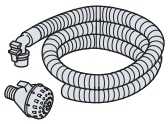
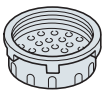
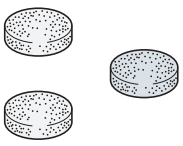
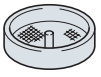
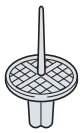
風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、1 ～ 6 を始めからやり直してください。

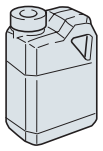
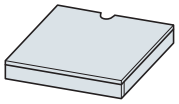
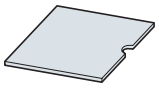
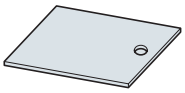
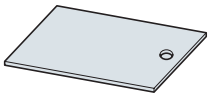
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用トレー(YT-1)** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用防水パン(TP-780)** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
洗濯物をより取り出しやすくするため、本体を高くするとき	**置台（TR-BD2）** 希望小売価格 15,000円(税別) 
本体を少し高くしたいとき	**据付脚（GO-BD2）** 希望小売価格 2,000円(税別)  (4個)
排水口が本体の下にあるとき	**直下排水キット（HO-BD4）** 希望小売価格 3,700円(税別)  (4個)
排水口に接続するとき	**Lパイプ** (部品番号BD-V3700L-003) 希望小売価格 700円(税別) 
排水ホースを延長したいとき	**延長用排水フラットホース（約83cm）** (部品番号BD-V9500L-005) 希望小売価格 1,500円(税別) 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**糸くずボックス（WLB-5）** (同梱排水ホース：長さ83cm) 希望小売価格 2,400円(税別) 
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,000円(税別) 
毛布コースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ（MO-F102）** (部品番号MO-F102-001) 希望小売価格 1,200円(税別) 

こんなときに	別売り部品
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター** (部品番号NET-KV4-001) 希望小売価格 600円(税別) 
洗剤ケースが破損したとき	**洗剤ケース** (部品番号 N(シャンパン)BD-V9700L-001 S(シルバー)　BD-V9700L-002) 希望小売価格 1,500円(税別) 
乾燥フィルターのフィルターが破れたときや、破損したとき	**乾燥フィルター** (部品番号 N(シャンパン)BD-V9700L-003 S(シルバー)　BD-V9700L-004) 希望小売価格 2,400円(税別) 
お湯取ホースを延長したいとき (付属のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合)	**お湯取ホース（約7m）** (部品番号NW-7P5-045) 希望小売価格 1,800円(税別) 
	お湯取ホース（約5m） (部品番号NW-7P5-046) 希望小売価格 1,700円(税別) (クリーンフィルター付き) 
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**お湯取ポンプストレーナ** (部品番号NW-60RS1-048) 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット (部品番号BW-D9JV-088) 希望小売価格 300円(税別) 
	お湯取ポンプネット (部品番号NW-7S-057) 希望小売価格 300円(税別) 
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	**ポンプフィルター** (部品番号BW-DV9F-081) 希望小売価格 300円(税別) 

別売り部品(つづき)

こんなときに	別売り部品
洗濯物への糸くず付着やにおいが気になるときや、ドラムのにおい、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー（SK-1）** **(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別) 
設置面が弱いとき (防水パンがなく直下排水するとき)	**補強板（HSB-600)**※ 希望小売価格 11,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-630)**※ 希望小売価格 8,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-790)**※ 希望小売価格 8,000円(税別) 
設置面が弱いとき (幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)	**補強板（HSB-890)**※ 希望小売価格 8,000円(税別) 

※補強板を使用するときは、別途延長用排水フラットホースが必要となる場合があります。

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BD-V9700L／BD-V9700R
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	10kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準乾燥容量	6kg (乾燥状態での布質量)
標　準　水　量	35L (洗濯「標準」コース)
標準使用水量	10kg 洗濯時 72L (洗濯「標準」コース) 6kg 洗乾時 53L (洗乾「標準」コース)
電動機の定格消費電力	170W (50-60Hz)
電熱装置の定格消費電力	890W (50-60Hz)
定格消費電力	1130W (30℃)
洗　濯　方　式	ドラム式
水　道　水　圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外　形　寸　法	幅735mm×奥行620mm×高さ1,060mm
質　　量	約85kg

風呂水ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	40W(50-60Hz)	揚　水　量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定　格　電　圧	DC　24V		
定　格　電　流	DC　1.7A	お湯取ホース内径	15mm(市販のホースは使えません)

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.95)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは | 出張修理

70～87ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

転居されるとき

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	ビーディーブイ9700エル , ビーディーブイ9700アール BD-V9700L , BD-V9700R
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

●車両、船舶に搭載して使用された場合。
●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34
(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87
(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ　http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
(注)対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

点字シール

本洗濯乾燥機の操作パネル部にお使いいただく「点字シール」をご用意しています。
「点字シール」を操作パネル部にはり付けていただくと、操作部の位置がわかるようになります。
ご希望の方は、お客様相談センターへご連絡をお願いします。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　電話(　　)　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-N8757-3A

3-N5377-9
J4(S)